



2022 年度

「学生による授業改善アンケート」全学集計結果報告書

2023 年 7 月

学部 P. 1～P. 16

大学院 P. 17～P.29

発行：法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター

1. はじめに

2004 年度から開始した「学生による授業評価アンケート」は、2005 年度より FD 推進センター（現教育開発・学習支援センター）が主催する形として、これまでに 18 年間実施してきました。アンケートは、2009 年度の期首・期中・期末の実施、教員への非公開を担保した記名式の導入を踏まえ「学生による授業改善アンケート」へ名称変更され、2014 年度の秋学期より Web 形式で実施するなど改善を図ってきました。2017 年度からは、アンケート項目を 5 問とする大幅な改定を行い、アンケートは授業内で実施いただくよう、協力をお願いしました。

春学期期末アンケートは、2022 年 6 月 30 日（木）～8 月 8 日（月）の期間に実施しました。4 期制の学部は、春学期前半アンケートとして、5 月 19 日（木）～6 月 8 日（水）の期間にも実施しました。秋学期期末アンケートは、2022 年 12 月 7 日（水）～2023 年 2 月 7 日（火）の期間に実施しました。4 期制の学部は、秋学期前半アンケートとして、10 月 26 日（水）～11 月 16 日（水）の期間にも実施しました。

本学は法学部（市ケ谷キャンパス）、文学部（市ケ谷キャンパス）、経営学部（市ケ谷キャンパス）、国際文化学部（市ケ谷キャンパス）、人間環境学部（市ケ谷キャンパス）、キャリアデザイン学部（市ケ谷キャンパス）、デザイン工学部（市ケ谷キャンパス）、グローバル教養学部（市ケ谷キャンパス）、経済学部（多摩キャンパス）、社会学部（多摩キャンパス）、現在福祉学部（多摩キャンパス）、スポーツ健康学部（多摩キャンパス）、情報科学部（小金井キャンパス）、理工学部（小金井キャンパス）、生命科学部（小金井キャンパス）の 15 学部から構成され、さらに同じ学士課程として通信教育学部（法学部・文学部・経済学部から構成）が加わります。

2022 年度のアンケート対象全科目数は 9,755 科目（春学期 4,866 科目、秋学期 4,889 科目）でした。そのうち、アンケートに回答があった科目数は 8,245 科目（春学期 4,298 科目、秋学期 3,947 科目）であり、結果として春学期 16.6%、秋学期 11.6%の回答率（回答した学生数／回答が想定される全学生数の百分率）を得るアンケートを取得することができました。すべてのアンケートデータは巻末に年間の実数値を収録しています。

本アンケートの対象は本学学部で開講する全科目ですが、少人数制やゼミや研究の授業形態など明確な理由から 2022 年度は 2,077 科目のアンケートを非実施としました。非実施科目を科目種別で見ると、講義では 376 科目（講義全体の 8%）、演習では 934 科目（演習全体の 38%）、語学では 304 科目（語学全体の 9%）、実験では 168 科目（実験全体の 42%）、実技では 14 科目（実技全体の 5%）であり、卒論では 181 科目（卒論全体の 77%）であり、少人数で行う語学科目やゼミや研究がメインとなる科目で多くなります。これらの非実施科目では、独自のアンケートを行うなどの個別対応が行われています。

本年度アンケートを無事に終了できたのは、教職員ならびに各関係者のみなさまのご協力なしでは成し得ないことであり、「授業改善アンケート」を含め教育開発・学習支援センターの活動へのご理解について心から感謝を申し上げます。また、本年度アンケート結果の集計と分析を記した本報告書が、関係者各位の本学における「教育および学びの質の向上」の一助になれば幸甚に存じます。

2. 全学集計結果について

本報告書では、5段階の選択回答を求めた問1～問4の単純集計とそれぞれの分析、問3の回答に対する問1と問2のクロス集計とそれぞれの分析、問4の回答に対する問1、問2、問3のクロス集計とそれぞれの分析を記しました。

以下では、問1～問3に関わる「教員の教授」と問4に関わる「学生の修学」に分け、教職員側もしくは学生側から見える本学授業の現状を理解しやすく示しました。具体的には、「教員の教授」では理解度を問う問3を中心とした分析、「学生の修学」では満足度を問う問4を中心とした分析を行っています。

また、問1～問4の単純集計は学年別、科目種類別、履修選択別、担当教員別、科目設置主体別で集計し、全学平均値と比較した分析を行っています。さらに、アンケート回答傾向の経時推移を見るため、問1～問4の回答平均値と回答学生数の経時変化を示しました。

3. 教員の教授に関するアンケート回答について

（1）授業の工夫に対する学生の受け止め

「学生による授業改善アンケート」の問1は、授業の工夫に対する学生の受け止めを5段階評価として尋ねています。問いは「この授業では、積極的な工夫がされていきましたか。」とし、それに続き、回答へある程度のイメージをもってもらうために「例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど。（5段階評価でご回答ください）」を追記しています。全体の回答割合を見ると、大変工夫していた「5」と「4」を合わせた77.3%の学生が授業に工夫があったと受け止めていました。一方、あまり工夫をしていない「1」と「2」を合わせた5.5%の学生は授業の工夫を求めています。平均値は春学期4.09、秋学期4.16、中央値は春学期・秋学期ともに4であり、全体的には授業に工夫があったと評価したことになります。

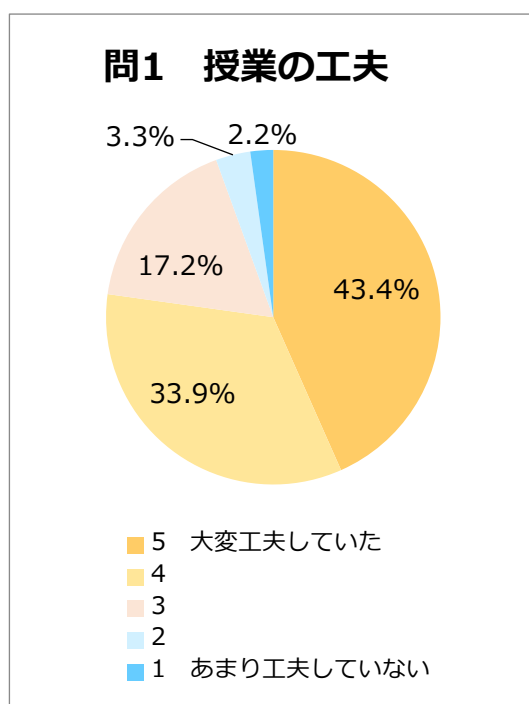


図1

（２）授業外での学習への取り組み

「学生による授業改善アンケート」の問２は、授業外での学習への取り組みを５つの選択肢から尋ねています。問いは「この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。」とし、それに続き、回答へある程度のイメージをもってもらうために「例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。」を追記しています。全体の回答割合を見ると、週１時間以上の授業外学習を行った学生は47.9%でした。一方、授業外での学習をほとんど行っていない学生は19.4%でした。大学設置基準は、学生が予習・復習に相当の時間をかけることを前提に到達目標をさだめて授業を行うように規定しています。また、2012年８月に中央教育審議会が公表したいわゆる「質的転換答申」では、「事前準備・授業受講・事後展開を通して主体的な学修に要する総学修時間の確保が不可欠」との認識が示されており、2014年12月に公表された答申でも、アメリカの大学生に比べて日本の大学生の学習時間が短いことが指摘されています。それらを踏まえると、今後も、学生の授業外学習時間をいかに確保していくかが課題になると思われます。

上の2022年度の結果を2019年度、2020年度秋学期および2021年度の結果と比較します。2020年度春学期は授業改善アンケートを実施しませんでした。2019年度、2020年度秋学期、2021年度において、週１時間以上の授業外学習を行った学生は、それぞれ32.0%、59.4%、55.5%でした。一方、授業外での学習をほとんど行っていない学生は38.1%、11.9%、14.1%でした。オンライン講義中心となったコロナ禍当初の時期には授業外学習の時間が大幅に増加しましたが、その後対面授業が再開されていくにつれて、授業外学習の時間が漸減していったことがわかります。

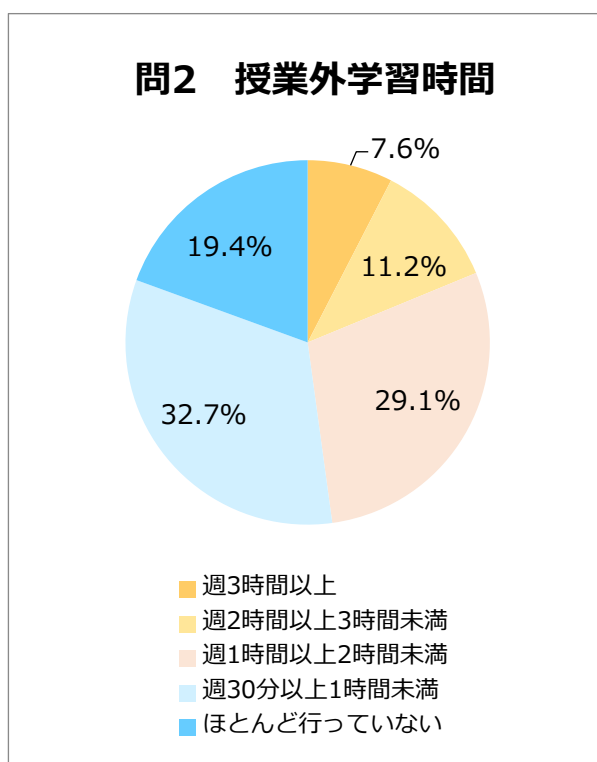


図 2

（３）講義内容の理解度

「学生による授業改善アンケート」の問３は「この授業内容を理解できましたか。（５段階評価でご回答ください）」として講義内容の理解度を尋ねています。概ね理解できた学生に当たる「５」「４」の回答割合は72.7%でした。一方、理解が困難であった「１」「２」を回答した学生は6.7%でした。平均値は春学期3.96、秋学期4.02、中央値は春学期・秋学期ともに4なので、全体的には理解できたと自己評価したことになります。

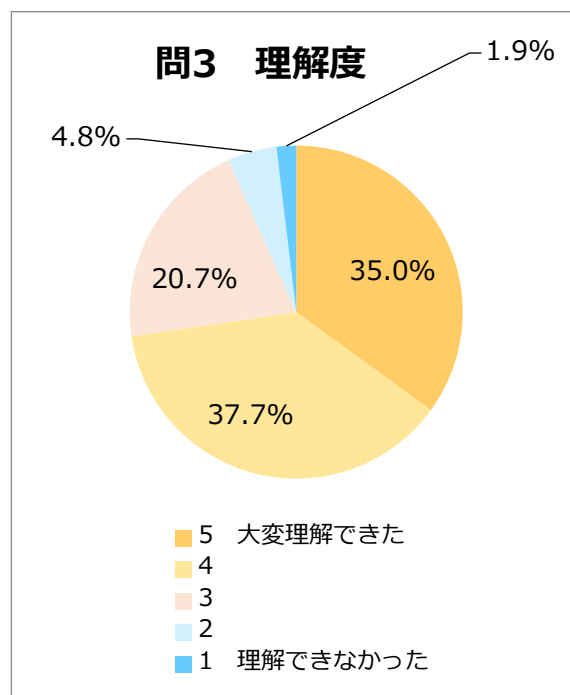


図 3

(4) 理解度と教授方法に関する回答との関連

講義内容の理解度と授業の工夫に対する学生の受け止めの関連を調べるため、問3（理解度）と問1（授業の工夫の受け止め）のクロス集計を行いました。問3（理解度）と問1（授業の工夫の受け止め）ともに「5」と回答した学生が27.7%、ともに「4」と回答した学生が20.0%、ともに「3」と回答した学生が9.1%でした。

理解度（問3）と授業の工夫（問1）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。またクラメールの連関係数を計算すると0.44となり、強い関係があることがわかりました（クラメールの連関係数は、 >0.25 で強い関係、 $0.1\sim 0.25$ で関係あり、 $0.1<$ で弱い関係を示す）。授業の工夫が原因で理解度が結果であるという因果関係を厳密に検証してはいませんが、逆の因果関係、第三の要因による疑似相関ではなく、因果関係を示唆していると考えられます。

表 1

問1 × 問3 (%)		問1 授業の工夫					計
		5	4	3	2	1	
問3 理解度	5	27.7%	5.9%	1.2%	0.1%	0.1%	35.0%
	4	12.2%	20.0%	4.8%	0.5%	0.1%	37.7%
	3	3.0%	7.0%	9.1%	1.1%	0.4%	20.7%
	2	0.3%	0.8%	1.9%	1.2%	0.5%	4.8%
	1	0.1%	0.1%	0.3%	0.4%	1.0%	1.9%
計		43.4%	33.9%	17.2%	3.3%	2.2%	100.0%

次に、講義内容の理解度と授業外での学習への取り組みの関連を調べるため、問3（理解度）と問2（授業外学習時間）のクロス集計を行いました。高い割合を示したのは、問3（理解度）に「5」から「3」、問2（授業外学習時間）に「3」もしくは「2」と回答した学生で、全体の58.4%を占めます。理解度（問3）と授業外学習時間（問2）

が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。またクラメールの連関係数を計算すると 0.09 となり、弱い関係があることがわかりました。

表 2

問 2 × 問 3 (%)		問 2 授業外学習時間					計
		5	4	3	2	1	
問 3 理解度	5	4.2%	4.2%	9.7%	10.7%	6.2%	35.0%
	4	1.9%	4.7%	11.9%	13.1%	6.1%	37.7%
	3	0.9%	1.8%	6.1%	7.0%	4.9%	20.7%
	2	0.3%	0.4%	1.1%	1.6%	1.4%	4.8%
	1	0.2%	0.1%	0.3%	0.4%	0.9%	1.9%
計		7.6%	11.2%	29.1%	32.7%	19.4%	100.0%

4. 学生の修学に関するアンケート回答について

（１）講義の満足度

「学生による授業改善アンケート」の問 4 は「この授業を履修してよかったと思いますか。（5 段階評価でご回答ください）」として講義の満足度を尋ねています。概ね満足した学生に当たる「5」「4」の回答割合は 76.7%でした。一方、不満を示す「1」「2」を回答した学生は 6.5%でした。平均値は春学期 4.12、秋学期 4.18、中央値は春学期・秋学期ともに 4 なので、全体的には満足したと評価したことになります。不満を示す「1」「2」を回答した学生の割合 6.5%は看過できず、その要因を明らかにしていく必要があると考えられます。

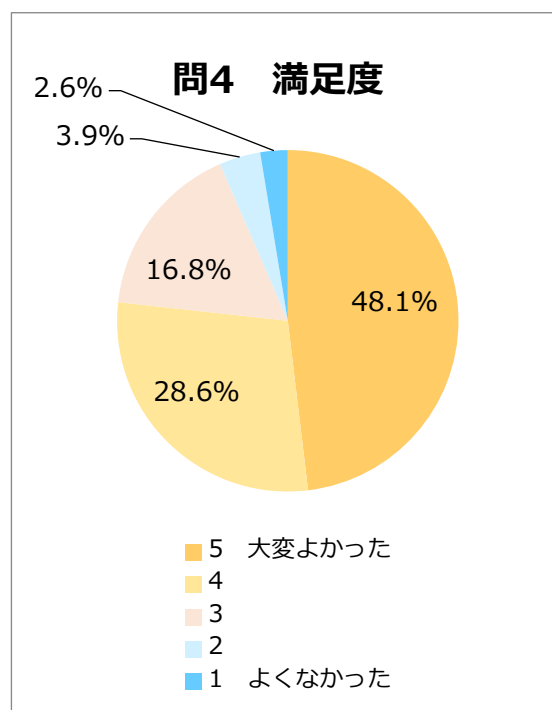


図 4

（２）満足度と教授方法に関する回答との関連

講義の満足度と授業の工夫に対する学生の受け止めの関連を調べるため、問4（満足度）と問1（授業の工夫の受け止め）のクロス集計を行いました。問4（満足度）と問1（授業の工夫の受け止め）に対して、ともに「5」と回答した学生が35.7%、ともに「4」と回答した学生が17.6%、ともに「3」と回答した学生が8.9%でした。

満足度（問4）と授業の工夫（問1）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。またクラメールの連関係数を計算すると0.50となり、強い関係があることがわかりました。授業の工夫が原因で満足度が結果であるという因果関係を厳密に検証してはいませんが、逆の因果関係、第三の要因による疑似相関ではなく、因果関係を示唆していると考えられます。

表3

問1 × 問4 (%)		問1 授業の工夫					計
		5	4	3	2	1	
問4 満足度	5	35.7%	10.5%	1.6%	0.1%	0.1%	48.1%
	4	6.0%	17.6%	4.7%	0.3%	0.1%	28.6%
	3	1.4%	5.1%	8.9%	1.1%	0.2%	16.8%
	2	0.2%	0.5%	1.6%	1.2%	0.4%	3.9%
	1	0.1%	0.1%	0.4%	0.5%	1.4%	2.6%
計		43.4%	33.9%	17.2%	3.3%	2.2%	100.0%

次に、講義の満足度と講義内容の理解度との関連を調べるため、問4（満足度）と問3（理解度）のクロス集計を行いました。問4（満足度）と問3（理解度）に対して、ともに「5」と回答した学生が31.3%、ともに「4」と回答した学生が19.1%、ともに「3」と回答した学生が10.5%でした。

満足度（問4）と理解度（問3）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。またクラメールの連関係数を計算すると0.52となり、強い関係があることがわかりました。理解度が原因で満足度が結果であるという因果関係、逆の因果関係、第三の要因による疑似相関のいずれであるかは明確ではなく、因果関係の検証には、さらなる研究が必要と思われます。

表4

問3 × 問4		問3 理解度					計
		5	4	3	2	1	
問4 満足度	5	31.3%	14.4%	2.2%	0.2%	0.0%	48.1%
	4	2.9%	19.1%	6.1%	0.5%	0.0%	28.6%
	3	0.7%	3.6%	10.5%	1.8%	0.2%	16.8%
	2	0.1%	0.4%	1.4%	1.7%	0.3%	3.9%
	1	0.1%	0.2%	0.4%	0.6%	1.3%	2.6%
計		35.0%	37.7%	20.7%	4.8%	1.9%	100.0%

最後に、講義の満足度と授業外での学習への取り組みの関連を調べるため、問4（満足度）と問2（授業外学習時間）のクロス集計を行いました。高い割合を示したのは、問4（満足度）に「5」もしくは「4」と回答し、問2（授業外学習時間）に「3」もしくは「2」と回答した学生で、全体の47.9%を占めます。満足度（問4）と授業外学習時間（問2）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。またクラメールの連関係数を計算すると0.08となり、弱い関係があることがわかりました。

表5

問2 × 問4		問2 授業外学習時間					計
		5	4	3	2	1	
問4 満足度	5	5.0%	5.8%	13.8%	15.1%	8.3%	48.1%
	4	1.4%	3.3%	8.8%	10.1%	5.0%	28.6%
	3	0.7%	1.4%	5.0%	5.6%	4.0%	16.8%
	2	0.3%	0.4%	0.9%	1.3%	1.1%	3.9%
	1	0.2%	0.2%	0.5%	0.6%	1.0%	2.6%
計		7.6%	11.2%	29.1%	32.7%	19.4%	100.0%

5. 各種別におけるアンケート回答傾向について

（1）学年別

アンケート回答総数 71,866 件のうち、1 年生は 37,796 件、2 年生は 20,065 件、3 年生は 10,283 件、4 年生は 3,617 件、その他（通信教育課程）は 105 件でした。各学年別の回答集計実数は巻末の学部データ（1）に示しています。各学年におけるアンケート回答傾向について、問1から問4のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。

1～3 年生は全体とほぼ同じ傾向を示していました。4 年生は全ての項目が 1～3 年よりも高い（各平均値 授業の工夫：4.21 授業外学習：2.80 講義の理解度：4.10 授業の満足度：4.31）という傾向が見られました。その他は全ての項目が高い傾向（各平均値 授業の工夫：4.44 授業外学習：2.94 講義の理解度：4.18 授業の満足度：4.28）を示していました。ただし、その他の有効回答数は他の学年と比較すると特に少ないことを考慮する必要があります。

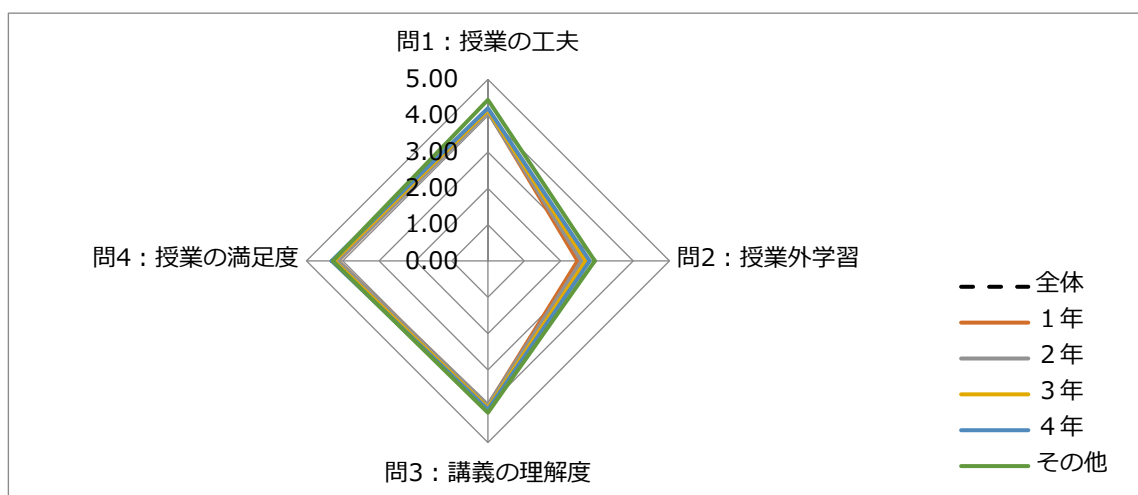


図5

(2) 科目種類別

アンケート回答総数 71,866 件のうち、講義は 46,869 件、演習は 4,492 件、語学は 16,305 件、実験は 2,320 件、実技は 1,820 件、卒論は 60 件でした。また、講義の 46,869 件の受講者数規模別内訳は、25 人未満は 3,298 件、25-49 人は 7,496 件、50-99 人は 13,705 件、100-199 人は 10,288 件、200-299 人は 4,671 件、300 人以上は 7,411 件でした。各科目種別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。各科目種別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。

講義（合計）、語学は全体とほぼ同じ傾向を示していました。実験は、授業外学習の項目が全体より大幅に高い傾向（3.5）を示しています。卒論、演習は全ての項目が高い傾向を示していました。一方、実技は講義の理解度、授業の満足度が全体よりも高い傾向を示し、昨年度と異なる傾向を示しました。これは、コロナ禍から平常授業に戻りつつある中で、対面授業が復活し、対面で直接実技について学ぶ機会が増えたことによるものと推察されます。また、学年別の結果では学年が高くなるにつれて評価が高くなる傾向があることが観察されていますが、それは高学年になると演習や実験があるためであることが推察されます。

講義の受講者数規模別で見ると、25 人未満は全ての項目がやや高い傾向（各平均値 授業の工夫：4.30 授業外学習：2.56 講義の理解度：4.14 授業の満足度：4.38）を示していました。授業規模が 25 人以上になると、授業の工夫・講義の理解度・授業の満足度の項目においては、授業規模（全体）の傾向（授業の工夫：4.13 講義の理解度：3.99 授業の満足度：4.16）と同程度でしたが、授業外学習の項目については授業規模が小さいほど高い値を示す傾向がありました。

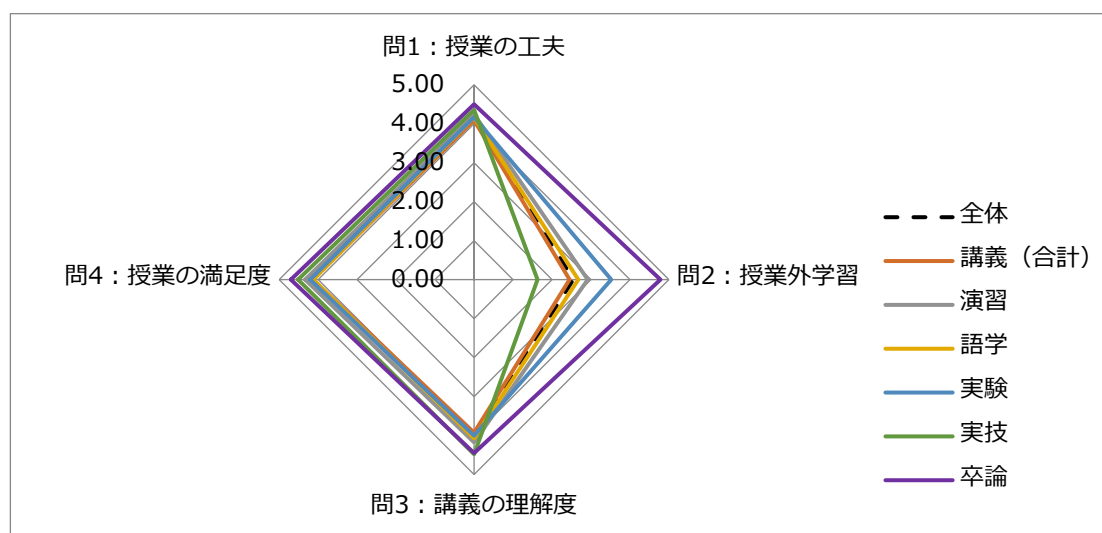


図 6

(3) 履修選択別

アンケート回答総数 71,866 件のうち、必修の授業についての回答は 25,282 件、その他は 46,584 件でした。履修選択別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。履修選択別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。

必修は授業外学習時間がやや多い傾向（平均値 2.67）を示していました。その他は全体とほぼ同じ傾向を示していました。必修の授業外学習時間がやや長いのは、単位がとれないと卒業できないので学生が努力するためであると思われます。

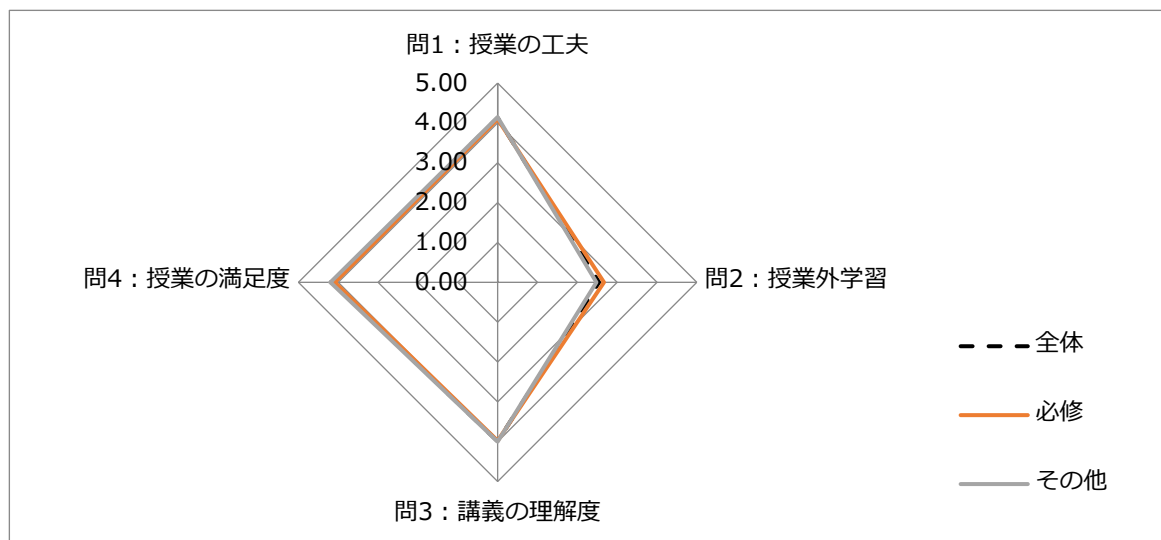


図 7

(4) 担当教員別

アンケート回答総数 71,866 件のうち、専任教員が担当する授業についての回答は 33,180 件、兼任教員は 38,686 件でした。担当教員別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。担当教員別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。

専任教員および兼任教員共に全体とほぼ同じ傾向を示していました。

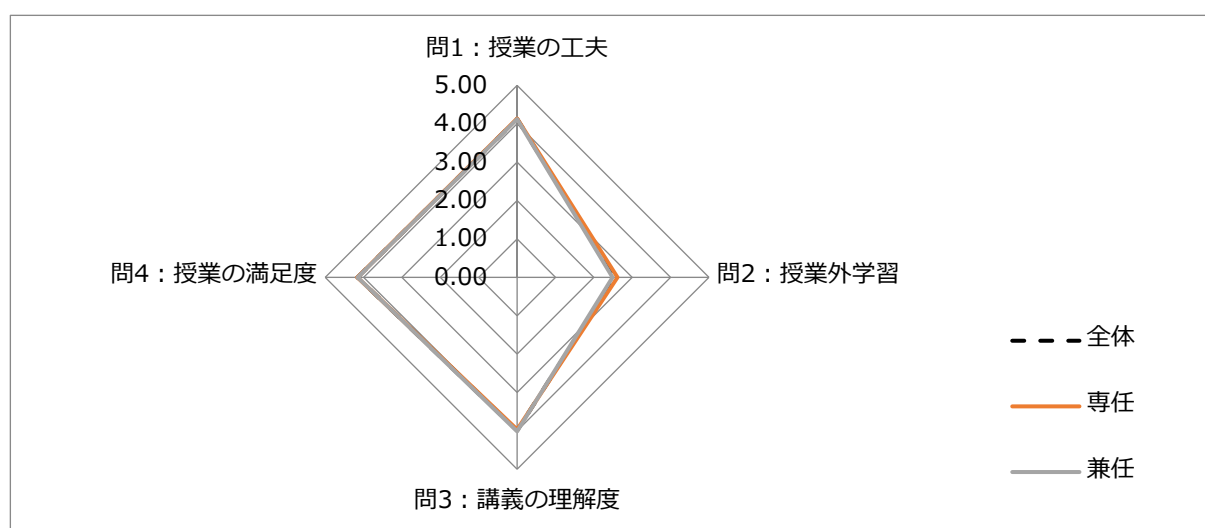


図 8

(5) 科目設置主体別

アンケート回答総数 71,866 件のうち、市ヶ谷学部は 16,596 件、市ヶ谷教養は 16,824 件、小金井学部は 13,220 件、小金井教養は 5,365 件、多摩学部は 17,244 件、通信教育は 1,883 件、その他（ESOP、JLP）は 734 件でした。科目設置主体別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。科目設置主体別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。

市ヶ谷学部・市ヶ谷教養・多摩学部は全体とほぼ同じ傾向を示していました。小金井教養・小金井学部は授業外学習時間が多い傾向（それぞれ平均値 2.59・2.82）を示していました。通信教育は全ての項目が高い傾向（各平均値 授業

の工夫：4.16 授業外学習：3.10 講義の理解度：4.07 授業の満足度：4.35）を示していました。その他も全ての項目が高い傾向（各平均値 授業の工夫：4.34 授業外学習：3.05 講義の理解度：4.16 授業の満足度：4.36）を示していました。

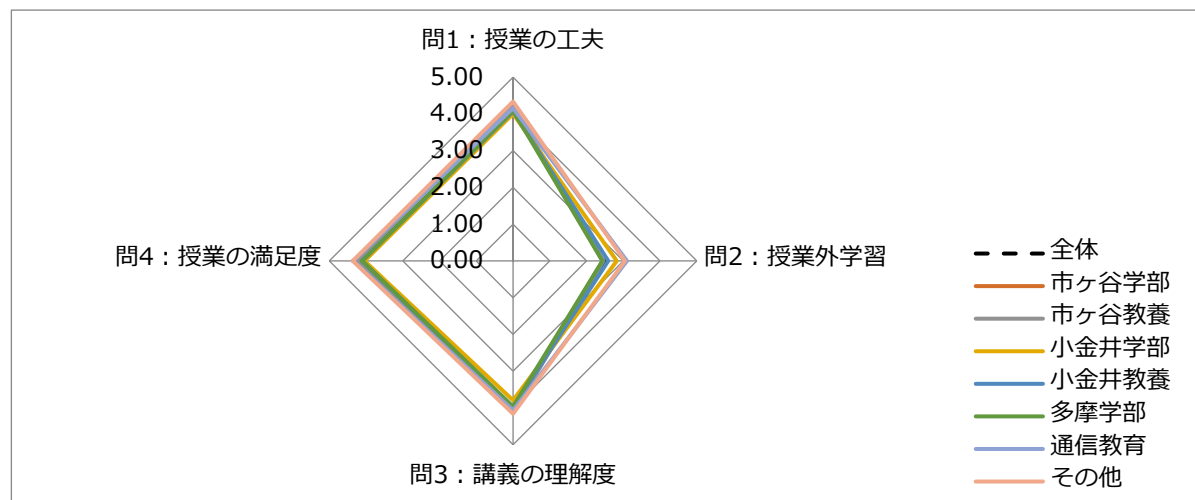


図 9

6. アンケート回答傾向の経時推移

回答した学生数の推移を見ると、紙媒体で授業内実施を行っていた 2014 年度春学期までは約 20,000 名超でした。アンケートを web 化し、実施時期を期間内任意で行っていました 2016 年度秋学期までは約 4,000 名に減少しました。2017 年度春学期から、web 化にフィットした新しいアンケート内容に刷新するとともに授業内実施としました。その結果、回答した学生数は増加し、2017 年度は 28,030 名となりました。2020 年度春学期は、コロナ禍初期の状況を鑑みて本アンケートは実施されませんでした。そのため 2020 年度は、秋学期に本アンケートが実施されたものの回答した学生数は 8,190 名にとどまりました。その後、2021 年度は、春学期は 10,682 名まで増えましたが、秋学期は 8,440 名と再び回答した学生数が減少しています。2022 年度は、春学期は 11,788 名まで増えましたが、秋学期は 8,437 名と前年度とほぼ同数となりました。



図 10

各実施時期におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出しました。2022 年度の秋学期の授業の工夫を尋ねた問 1 の平均値 4.16、講義内容の理解度を尋ねた問 3 の平均値 4.02、

授業の満足度を尋ねた問4の平均値4.18は、2019年度以前と概ね同程度の値を示しました。一方、授業外学習時間を尋ねた問2の平均値は、2020年度秋学期以降、2017～2019年度の平均値（2.0～2.2）よりも高くなっています（2021年度秋学期の平均値2.7）。ところが2022年度になるとこれがわずかに減少する傾向が見られました。2020年度のコロナ禍によるオンライン授業の形態の増加のためレポート等の課題が増え、そのような変化がコロナ禍がある程度収まりを見せた後も持続しているためではないかと推察されますが、今後の推移を見守る必要があります。

表 6

平均値	2019年度 春学期	2019年度 秋学期	2020年度 春学期	2020年度 秋学期	2021年度 春学期	2021年度 秋学期	2022年度 春学期	2022年度 秋学期
問1	3.92	4.01	-	3.98	4.05	4.09	4.09	4.16
問2	2.14	2.18	-	2.83	2.74	2.72	2.57	2.57
問3	3.77	3.87	-	3.88	3.94	3.98	3.96	4.02
問4	3.94	4.04	-	4.05	4.11	4.15	4.12	4.18

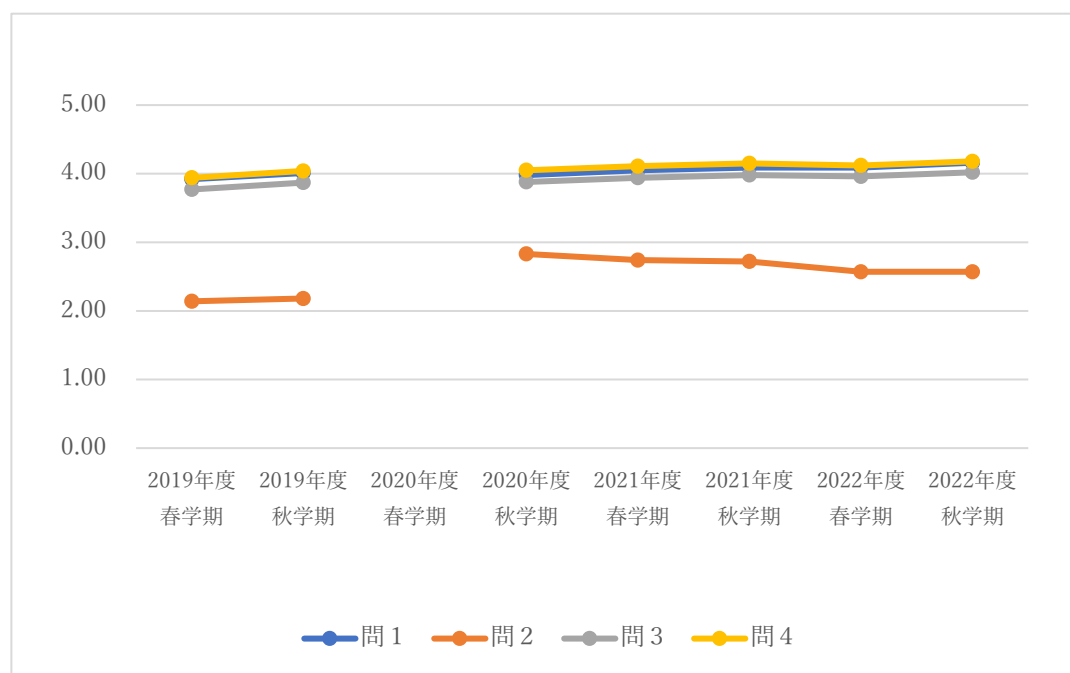


図 11

7. おわりに

学部学生は（１）本学教員の授業に対する工夫が概ね行われている印象をもち、（２）授業外学習時間は概ね週１時間以上であり、（３）概ね理解したと感じていることがわかりました。また、理解度と授業の工夫には強い正の相関関係が考えられ、授業の工夫が理解度に影響を及ぼしていると考えられます。授業外学習時間のボリュームゾーンは週１時間以上であり、コロナ禍以前（2019年度）から学習時間が増加した昨年度のアンケート結果と同様の傾向を保っています。また2022年度の「学生生活実態調査」では、8割弱の学生が１日当たりの自習時間を１時間以上行っていると回答しており、ここでも昨年度と同様、コロナ禍以前（2019年度）と比較すると大幅に上昇した状態を保っています。この結果は、本アンケートの結果を裏付けるものです。また、非実施科目には多くのゼミ・研究などの科目が含まれており、それらに関する学習時間が反映されていない可能性があります。各学科カリキュラムを修業する上での総合的な学習時間をもっているかもしれません。しかし、平均的ではありますが週１時間未満の授業外学習時間は、一般的に改善されるべきポイントだと考えます。なお、昨年度と比較して、授業の工夫は概ね同程度、理解度はわずかに低下、満足度はやや上昇を示しています。理解度の上昇については、対面授業が2021年度に入ってから徐々に再開されるにともない、オンラインでは十分に行えないきめ細やかな学生への対応ができるようになったことが理由として考えられます。また、授業の工夫、理解度、満足度の間には強い相関が、授業外学習時間と理解度や満足度との間には弱い相関があることもわかりました。これらの関係についても今後の動向を検証する必要があるでしょうが、これらの学部生による評価からは、本学におけるFDがある程度積極的に推進されていると解釈できるかもしれません。

各授業が果たす目的は、所属するカリキュラム体系の位置付けにより異なる点にも留意が必要だと考えられます。また、「授業改善アンケート」の自由記述は各授業個別に活用がなされてきています。教育開発・学習支援センターでは、以下の活動が教員に対する「教育の質の向上」へのサポートに貢献できればと考えています。

- ・個別授業を支援する制度「授業リフレクションのための学生による授業参観」の提供
- ・ゼミ・研究活動の指導を支援する「ゼミ活動等を対象とした学生向けループリック」の提供
- ・FDセミナー等の開催
- ・英語による授業を支援する「アカデミック・サポートサービス」の提供
- ・論文やレポートに対して剽窃チェックを行うソフト「Turnitin」の提供

教育開発・学習支援センターの目的は「ファカルティ・デベロップメント（FD）を中心に、本学での主体的な教育改善と主体的な学習を効果的に支援すること」と表しています。大学での「知識・技能の習得」「知識・技能を実践・応用する能力の育成」「自ら問題の発見・解決に取り組む力の涵養」を効率的に教授するために、有益なサポートを教育開発・学習支援センターでは行っておりまいます。今後とも、「授業改善アンケート」をはじめ教育開発・学習支援センターの活動へのご協力をどうぞお願い申し上げます。

お問い合わせ： 法政大学教育開発支援機構教育開発・学習支援センター (<http://www.hoseikyoiku.jp/lf/>)
事務局 学務課教育支援課 Tel: 03-3264-4268 E-mail: kyoiku@hosei.ac.jp

付表 学部データ：2022 年度全学集計表

問1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど。(5段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	8,553	20,225	71,866	31,157	24,328	12,395	2,402	1,584
<学年別>								
1 年	-	9,045	37,796	16,192	12,982	6,599	1,225	798
2 年	-	5,653	20,065	8,615	6,610	3,619	747	474
3 年	-	3,778	10,283	4,533	3,562	1,641	322	225
4 年	-	1,700	3,617	1,753	1,148	523	107	86
その他	-	49	105	64	26	13	1	1
<科目種類別>								
講義（合計）	4,377	-	46,869	19,589	15,977	8,474	1,707	1,122
25 人未満	1,028	-	3,298	1,689	1,077	406	80	46
25-49 人	1,202	-	7,496	3,346	2,419	1,291	262	178
50-99 人	1,116	-	13,705	5,378	4,808	2,637	526	356
100-199 人	621	-	10,288	3,967	3,674	1,983	409	255
200-299 人	195	-	4,671	1,897	1,549	905	197	123
300 人以上	215	-	7,411	3,312	2,450	1,252	233	164
演習	988	-	4,492	2,231	1,411	646	119	85
語学	2,704	-	16,305	7,336	5,488	2,657	495	329
実験	196	-	2,320	996	851	383	54	36
実技	257	-	1,820	967	585	231	25	12
卒論	31	-	60	38	16	4	2	0
<履修選択別>								
必修	3,222	-	25,282	10,532	8,710	4,541	880	619
その他	5,331	-	46,584	20,625	15,618	7,854	1,522	965
<担当教員別>								
専任	3,493	-	33,180	14,434	11,341	5,637	1,064	704
兼任	5,060	-	38,686	16,723	12,987	6,758	1,338	880
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	2,053	-	16,596	7,563	5,411	2,668	610	344
市ヶ谷教養	2,305	-	16,824	8,117	5,618	2,391	413	285
小金井学部	1,147	-	13,220	4,755	4,909	2,736	480	340
小金井教養	553	-	5,365	2,138	1,902	1,013	189	123
多摩学部	2,084	-	17,244	7,313	5,683	3,178	631	439
通信教育	308	-	1,883	882	585	299	66	51
その他	103	-	734	389	220	110	13	2

問2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週 3 時間 以上	週 2 時間以上 3 時間未満	週 1 時間 以上 2 時間未満	週 30 分以上 1 時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	8,553	20,225	71,866	5,440	8,053	20,885	23,515	13,973
<学年別>								
1 年	-	9,045	37,796	2,617	3,805	10,565	12,438	8,371
2 年	-	5,653	20,065	1,444	2,248	6,150	6,775	3,448
3 年	-	3,778	10,283	921	1,491	3,042	3,198	1,631
4 年	-	1,700	3,617	440	496	1,094	1,079	508
その他	-	49	105	18	13	34	25	15
<科目種類別>								
講義（合計）	4,377	-	46,869	2,743	4,954	13,128	15,955	10,089
25 人未満	1,028	-	3,298	226	421	979	1,034	638
25-49 人	1,202	-	7,496	622	834	2,058	2,431	1,551
50-99 人	1,116	-	13,705	849	1,559	3,872	4,629	2,796
100-199 人	621	-	10,288	528	922	2,695	3,629	2,514
200-299 人	195	-	4,671	177	402	1,241	1,715	1,136
300 人以上	215	-	7,411	341	816	2,283	2,517	1,454
演習	988	-	4,492	720	676	1,295	1,118	683
語学	2,704	-	16,305	1,002	2,019	5,779	5,697	1,808
実験	196	-	2,320	854	356	489	388	233
実技	257	-	1,820	70	43	190	357	1,160
卒論	31	-	60	51	5	4	0	0
<履修選択別>								
必修	3,222	-	25,282	2,387	3,035	7,844	7,900	4,116
その他	5,331	-	46,584	3,053	5,018	13,041	15,615	9,857
<担当教員別>								
専任	3,493	-	33,180	2,921	4,037	9,703	10,419	6,100
兼任	5,060	-	38,686	2,519	4,016	11,182	13,096	7,873
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	2,053	-	16,596	883	1,741	4,662	5,805	3,505
市ヶ谷教養	2,305	-	16,824	816	1,752	5,175	5,668	3,413
小金井学部	1,147	-	13,220	1,749	1,771	3,949	3,894	1,857
小金井教養	553	-	5,365	567	551	1,520	1,573	1,154
多摩学部	2,084	-	17,244	1,072	1,644	4,751	5,968	3,809
通信教育	308	-	1,883	290	402	578	433	180
その他	103	-	734	63	192	250	174	55

問3. この授業内容を理解できましたか。(5段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	8,553	20,225	71,866	25,161	27,070	14,843	3,426	1,366
<学年別>								
1年	-	9,045	37,796	13,076	14,156	7,971	1,861	732
2年	-	5,653	20,065	6,946	7,351	4,325	1,023	420
3年	-	3,778	10,283	3,666	4,155	1,914	394	154
4年	-	1,700	3,617	1,426	1,373	613	147	58
その他	-	49	105	47	35	20	1	2
<科目種類別>								
講義(合計)	4,377	-	46,869	15,074	17,787	10,488	2,493	1,027
25人未満	1,028	-	3,298	1,344	1,275	521	116	42
25-49人	1,202	-	7,496	2,634	2,844	1,462	367	189
50-99人	1,116	-	13,705	3,942	5,248	3,347	849	319
100-199人	621	-	10,288	2,967	3,909	2,590	574	248
200-299人	195	-	4,671	1,482	1,730	1,078	272	109
300人以上	215	-	7,411	2,705	2,781	1,490	315	120
演習	988	-	4,492	1,904	1,677	738	134	39
語学	2,704	-	16,305	6,292	6,108	2,944	696	265
実験	196	-	2,320	747	970	495	79	29
実技	257	-	1,820	1,110	508	173	23	6
卒論	31	-	60	34	20	5	1	0
<履修選択別>								
必修	3,222	-	25,282	8,815	9,383	5,299	1,245	540
その他	5,331	-	46,584	16,346	17,687	9,544	2,181	826
<担当教員別>								
専任	3,493	-	33,180	11,113	12,706	7,102	1,615	644
兼任	5,060	-	38,686	14,048	14,364	7,741	1,811	722
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	2,053	-	16,596	5,834	6,484	3,260	764	254
市ヶ谷教養	2,305	-	16,824	6,869	6,406	2,730	592	227
小金井学部	1,147	-	13,220	3,368	5,178	3,557	807	310
小金井教養	553	-	5,365	1,885	1,951	1,187	229	113
多摩学部	2,084	-	17,244	6,159	6,088	3,658	917	422
通信教育	308	-	1,883	741	683	336	89	34
その他	103	-	734	305	280	115	28	6

問4. この授業を履修してよかったと思いますか。(5段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	8,553	20,225	71,866	34,565	20,585	12,042	2,810	1,864
<学年別>								
1 年	-	9,045	37,796	17,529	11,094	6,696	1,551	926
2 年	-	5,653	20,065	9,566	5,662	3,441	812	584
3 年	-	3,778	10,283	5,304	2,972	1,426	329	252
4 年	-	1,700	3,617	2,104	838	462	113	100
その他	-	49	105	62	19	17	5	2
<科目種類別>								
講義 (合計)	4,377	-	46,869	21,909	13,691	8,127	1,918	1,224
25 人未満	1,028	-	3,298	1,962	825	374	78	59
25-49 人	1,202	-	7,496	3,733	2,080	1,171	287	225
50-99 人	1,116	-	13,705	5,959	4,142	2,635	606	363
100-199 人	621	-	10,288	4,481	3,102	1,942	463	300
200-299 人	195	-	4,671	2,101	1,370	855	227	118
300 人以上	215	-	7,411	3,673	2,172	1,150	257	159
演習	988	-	4,492	2,578	1,140	547	148	79
語学	2,704	-	16,305	7,682	4,670	2,802	657	494
実験	196	-	2,320	1,117	719	374	62	48
実技	257	-	1,820	1,232	355	190	25	18
卒論	31	-	60	47	10	2	0	1
<履修選択別>								
必修	3,222	-	25,282	11,365	7,345	4,727	1,088	757
その他	5,331	-	46,584	23,200	13,240	7,315	1,722	1,107
<担当教員別>								
専任	3,493	-	33,180	15,845	9,713	5,568	1,252	802
兼任	5,060	-	38,686	18,720	10,872	6,474	1,558	1,062
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	2,053	-	16,596	8,360	4,670	2,536	644	386
市ヶ谷教養	2,305	-	16,824	8,670	4,779	2,464	565	346
小金井学部	1,147	-	13,220	5,375	4,230	2,742	552	321
小金井教養	553	-	5,365	2,431	1,609	972	202	151
多摩学部	2,084	-	17,244	8,132	4,724	3,036	764	588
通信教育	308	-	1,883	1,180	369	209	62	63
その他	103	-	734	417	204	83	21	9

1. はじめに

2004 年度から開始した「学生による授業評価アンケート」は、2005 年度より FD 推進センター（現教育開発・学習支援センター）が主催する形として、これまでに 18 年間実施してきました。アンケートは、2009 年度の期首・期中・期末の実施、教員への非公開を担保した記名式の導入を踏まえ「学生による授業改善アンケート」へ名称変更され、2014 年度の秋学期より Web 形式で実施するなど改善を図ってきました。2017 年度からは、アンケート項目を 5 問とする大幅な改定を行い、アンケートは授業内で実施いただくよう、協力をお願いしました。

2022 年度春学期は、2022 年 6 月 30 日（木）～8 月 8 日（月）の期間に実施しました。秋学期は、2022 年 12 月 7 日（水）～2023 年 2 月 7 日（火）の期間に実施しました。4 期制の研究科は 2022 年 5 月 19 日（木）～6 月 8 日（水）および 2022 年 10 月 26 日（水）～11 月 16 日（水）にも実施しました。

本学の大学院は、人文科学研究科（市ケ谷キャンパス）、国際文化研究科（市ケ谷キャンパス）、経済学研究科（市ケ谷・多摩キャンパス）、法学研究科（市ケ谷キャンパス）、政治学研究科（市ケ谷キャンパス）、社会学研究科（市ケ谷・多摩キャンパス）、経営学研究科（市ケ谷キャンパス）、公共政策研究科（市ケ谷キャンパス）、人間社会研究科（多摩キャンパス）、情報科学研究科（小金井キャンパス）、デザイン工学研究科（市ケ谷キャンパス）、政策創造研究科（市ケ谷キャンパス）、キャリアデザイン研究科（市ケ谷キャンパス）、理工学研究科（小金井キャンパス）、スポーツ健康学研究科（多摩キャンパス）の 15 研究科と 3 インスティテュート（国際日本学インスティテュート、連帯社会インスティテュート、総合理工学インスティテュート）から構成され、さらに大学院の専門職学位課程として専門職大学院（法科大学院、経営大学院）が加わります。

2022 年度のアンケート対象の全科目数は 1,031 科目（春学期 513 科目、秋学期 518 科目）でした。そのうち、アンケートに回答があった科目数は 780 科目（春学期 400 科目、秋学期 380 科目）であり、結果として修士課程は春学期 28.3%、秋学期 25.7%の回答率（回答した学生数／回答が想定される全学生数の百分率）、専門職学位課程は春学期 34.2%、秋学期 30.0%の回答率を得るアンケートを取得することができました。すべてのアンケートデータは巻末に年間の実数値を収録しています。

本アンケートの対象は本学学部・大学院で開講する全科目ですが、少人数制やゼミや研究の授業形態などの理由から博士後期課程には行っていません。また、2022 年度は 2,299 科目のアンケートを非実施としました。非実施科目を科目種別で見ると、講義では 716 科目（講義全体の 45%）、演習では 1,167 科目（演習全体の 88%）、実験では 308 科目（実験全体の 99%）であり、ゼミや研究がメインとなる科目で多くなります。

本年度アンケートを無事に終了できたのは、教職員ならびに各関係者のみなさまのご協力なしでは成し得ないことであり、「授業改善アンケート」を含め教育開発・学習支援センターの活動へのご理解について心から感謝を申し上げます。また、本年度アンケート結果の集計と分析を記した本報告書が、関係者各位の本学における「教育および学びの質の向上」の一助になれば幸甚に存じます。

2. 全学集計結果について

本報告書では、5段階の選択回答を求めた問1～問4の単純集計とそれぞれの分析、問3の回答に対する問1と問2のクロス集計とそれぞれの分析、問4の回答に対する問1、問2、問3のクロス集計とそれぞれの分析を記しました。

以下では、問1～問3に関わる「教員の教授」と問4に関わる「学生の修学」に分け、教職員側もしくは学生側から見える本学授業の現状を理解しやすく示しました。具体的には、「教員の教授」では理解度を問う問3を中心とした分析、「学生の修学」では満足度を問う問4を中心とした分析を行っています。

また、問1～問4の単純集計は学年別、受講者数規模別、担当教員別で集計し、全学平均値と比較した分析を行っています。さらに、アンケート回答傾向の経時推移を見るため、問1～問4の回答平均値と回答学生数の経時変化を示しました。

3. 教員の教授に関するアンケート回答について

(1) 授業の工夫に対する学生の受け止め

「学生による授業改善アンケート」の問1は、授業の工夫に対する学生の受け止めに5段階評価として尋ねています。問いは「この授業では、積極的な工夫がされていきましたか。」とし、それに続き、回答へある程度のイメージをもってもらうために「例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど。(5段階評価でご回答ください)」を追記しています。全体の回答割合を見ると、大変工夫していた「5」と「4」を合わせた87.6%の学生が授業に工夫があったと受け止めていました。一方、あまり工夫をしていない「1」と「2」を合わせた2.5%の学生は授業の工夫を求めています。

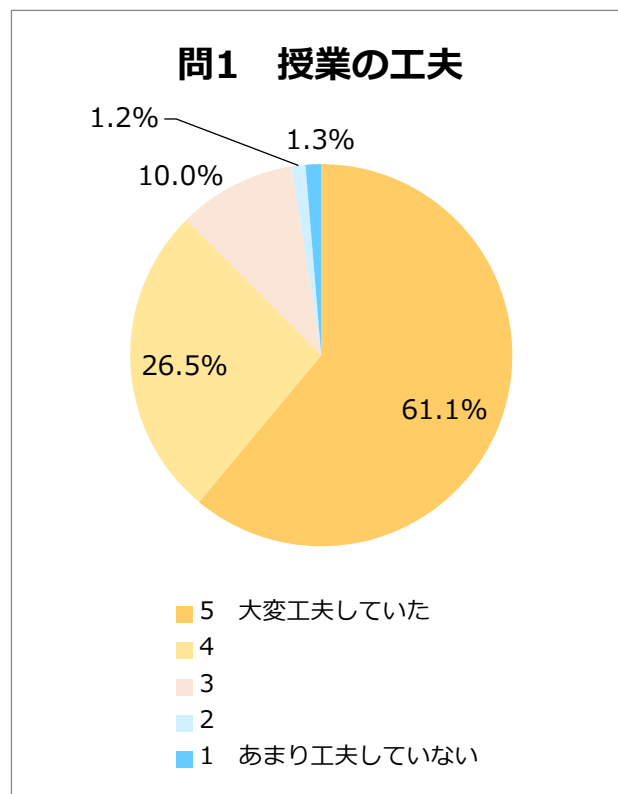


図 1

（２）授業外での学習への取り組み

「学生による授業改善アンケート」の問２は、授業外での学習への取り組みを５つの選択肢から尋ねています。問いは「この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。」とし、それに続き、回答へある程度のイメージをもってもらうために「例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。」を追記しています。全体の回答割合を見ると、週１時間以上の授業外学習を行った学生は 77.5%でした。一方、授業外での学習をほとんど行っていない学生は 6.1%でした。週３時間以上の授業外学習を行った学生は 23.3%で、昨年度より減少しました（昨年度：23.7%）。また、学部より多い割合でした（学部：7.6%）。

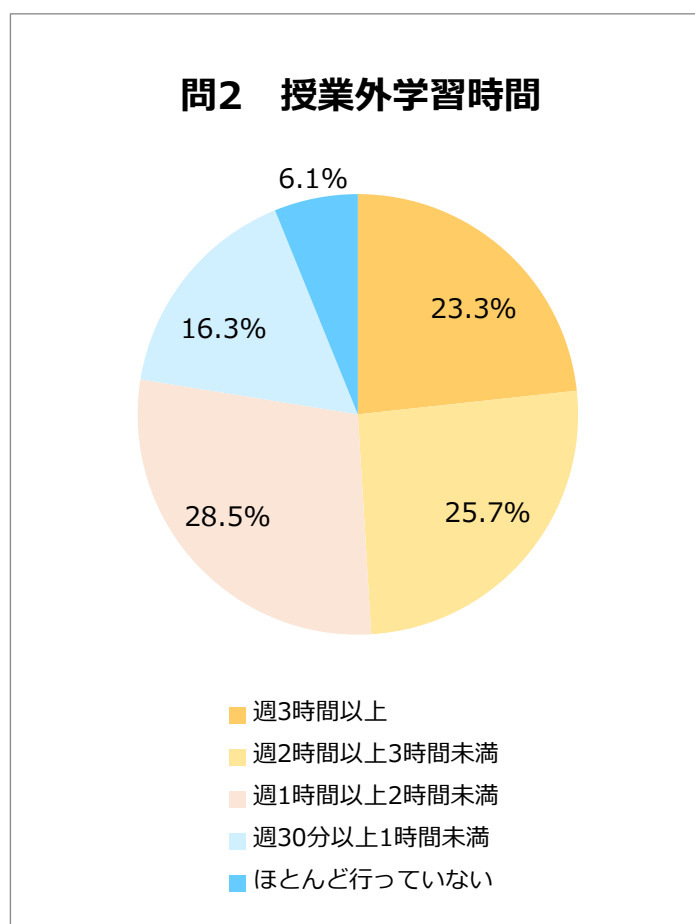


図 2

（３）講義内容の理解度

「学生による授業改善アンケート」の問３は「この授業内容を理解できましたか。（５段階評価でご回答ください）」として講義内容の理解度を尋ねています。全体の回答割合（春＋秋）を見ると、概ね理解できた学生に当たる「５」「４」の回答割合は 83.2%でした。一方、理解が困難であった「１」「２」を回答した学生は 3.2%でした。

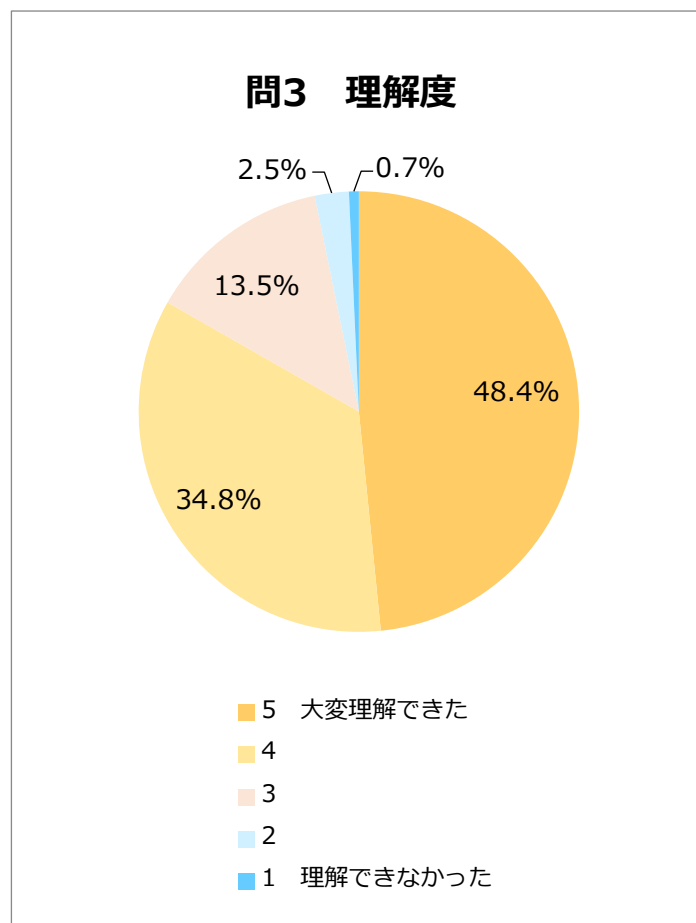


図 3

(4) 理解度と教授方法に関する回答との関連

講義内容の理解度と授業の工夫に対する学生の受け止めに調べるため、問3（理解度）と問1（授業の工夫の受け止め）のクロス集計を行いました。理解度（問3）と授業の工夫（問1）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではない（有意水準 5%において、「独立である」という帰無仮説を棄却）ことがわかりました。クラメールの連関係数は 0.47（クラメールの連関係数は、>0.25 で強い関係、0.1~0.25 で関係あり、0.1<で弱い関係を示す）であり、強い相関を認めました。

表 1

問 1 × 問 3		問 1 授業の工夫					計
		5	4	3	2	1	
問 3 理解度	5	41.5%	5.6%	1.2%	0.0%	0.1%	48.4%
	4	16.0%	15.4%	3.0%	0.3%	0.1%	34.8%
	3	3.3%	4.8%	4.6%	0.5%	0.2%	13.5%
	2	0.2%	0.5%	1.1%	0.4%	0.4%	2.5%
	1	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.5%	0.7%
計		61.1%	26.5%	10.0%	1.2%	1.3%	100.0%

講義内容の理解度と授業外での学習への取り組みの相関を調べるため、問3（理解度）と問2（授業外学習時間）の

クロス集計を行いました。問3（理解度）と問2（授業外学習時間）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。クラメールの連関係数は0.14であり、それぞれの回答傾向にある程度の相関を認めました。概ね理解できた学生に当たる「5」「4」の回答（83.2%）のうち、週1時間以上の授業外学習を行った「5」「4」「3」を回答した学生は81.1%でした。一方、理解が困難であった学生に当たる「1」「2」の回答（3.2%）のうち、授業外での学習をほとんど行っていない「1」を回答した学生は25.0%でした。したがって、理解度と授業外学習時間には全体として正の相関関係がある程度存在していることが確認できます。相関関係は因果関係ではありませんが、授業の理解度を上げるためには、授業外学習時間が重要になっているとも解釈することができます。一方で、修士論文に直接つながるような科目（「演習」など）の場合は、必ずしも学習時間に比例して理解が深まるとは限らない科目もあるかもしれません。探求を深めるような性質の授業の場合は、必ずしもこれは問題とならないでしょう。

表 2

問 2 × 問 3		問 2 授業外学習時間					計
		5	4	3	2	1	
問 3 理解度	5	15.3%	13.3%	12.6%	5.6%	1.6%	48.4%
	4	5.5%	9.6%	11.2%	6.6%	2.0%	34.8%
	3	1.9%	2.4%	4.1%	3.4%	1.8%	13.5%
	2	0.5%	0.4%	0.5%	0.7%	0.5%	2.5%
	1	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.7%
計		23.3%	25.7%	28.5%	16.3%	6.1%	100.0%

4. 学生の修学に関するアンケート回答について

（1）講義の満足度

「学生による授業改善アンケート」の問4は「この授業を履修してよかったと思いますか。（5段階評価でご回答ください）」として講義の満足度を尋ねています。全体の回答割合を見ると、概ね満足した学生に当たる「5」「4」の回答割合は88.4%でした。一方、不満を示す「1」「2」を回答した学生は2.6%でした。

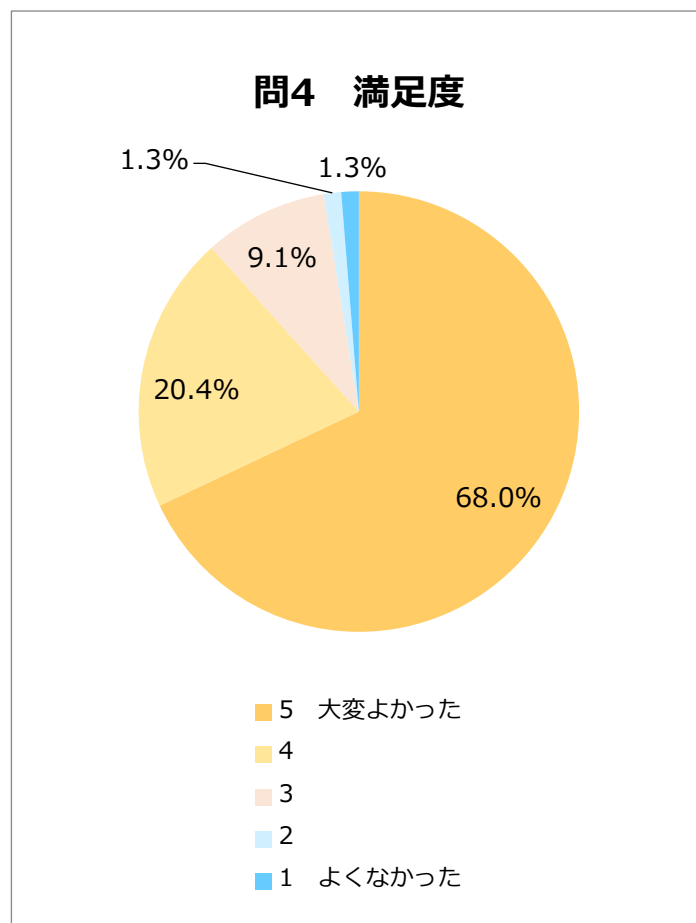


図 4

(2) 満足度と教授方法に関する回答との関連

講義の満足度と授業の工夫に対する学生の受け止めに調べるため、問 4（満足度）と問 1（授業の工夫の受け止め）のクロス集計を行いました。問 4（満足度）と問 1（授業の工夫の受け止め）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。クラメールの連関係数は 0.55 であり、それぞれの回答傾向に強い相関が認められました。概ね満足した学生に当たる「5」「4」の回答（88.4%）のうち、授業に工夫があったと受け止めた「5」「4」を回答した学生は 94.7%であり、それに対して授業の工夫を求めた「2」「1」を回答した学生は 0.0%でした。これらを踏まえ、全体を俯瞰すると満足と授業の工夫には概ね正相関関係があることが確認できます。相関関係は因果関係ではありませんが、授業の満足度を上げるためには、授業の工夫をすることが重要になっているとも解釈することができます。

表 3

問 1 × 問 4		問 1 授業の工夫					計
		5	4	3	2	1	
問 4 満足度	5	55.6%	10.9%	1.5%	0.0%	0.0%	68.0%
	4	4.6%	12.6%	3.0%	0.1%	0.0%	20.4%
	3	0.7%	2.7%	4.9%	0.8%	0.1%	9.1%
	2	0.1%	0.2%	0.5%	0.3%	0.3%	1.3%
	1	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.9%	1.3%
計		61.1%	26.5%	10.0%	1.2%	1.3%	100.0%

講義の満足度と講義内容の理解度との関係を調べるため、問4（満足度）と問3（理解度）のクロス集計を行いました。問4（満足度）と問3（理解度）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。クラメールの連関係数は0.50であり、それぞれの回答傾向に高い相関が認められました。概ね満足した学生に当たる「5」「4」の回答（88.4%）のうち、概ね理解した「5」「4」を回答した学生は91.3%であり、それに対して授業の工夫を求めた「2」「1」を回答した学生は0.4%でした。これらを踏まえ、全体を俯瞰すると満足と授業の工夫には概ね相関関係があることが確認できます。相関関係は因果関係ではありませんが、授業の満足度を上げるためには、授業の理解度を上げることが重要になっているとも解釈することができます。

表4

問3 × 問4		問3 理解度					計
		5	4	3	2	1	
問4 満足度	5	45.8%	19.4%	2.7%	0.1%	0.0%	68.0%
	4	2.1%	13.4%	4.6%	0.3%	0.0%	20.4%
	3	0.4%	1.8%	5.6%	1.2%	0.1%	9.1%
	2	0.0%	0.2%	0.4%	0.6%	0.1%	1.3%
	1	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%	0.4%	1.3%
計		48.4%	34.8%	13.5%	2.5%	0.7%	100.0%

講義の満足度と授業外での学習への取り組みの相関を調べるため、問4（満足度）と問2（授業外学習時間）のクロス集計を行いました。問4（満足度）と問2（授業外学習時間）が、無関係（独立）であるかどうかを（カイ二乗検定を用いて）調べると、無関係ではないことがわかりました。クラメールの連関係数は0.13であり、それぞれの回答傾向にある程度の相関を認めました。概ね満足した学生に当たる「5」「4」の回答（88.4%）のうち、週1時間以上の授業外学習を行った「5」「4」「3」を回答した学生は80.0%でした。このように理解度と授業外学習時間に、全体として概ね正の相関関係が確認できます。相関関係は因果関係ではありませんが、授業の満足度を上げるためには、授業外学習時間がある程度重要になるとも解釈することができます。一方で、修士論文に直接つながるような科目（「演習」など）の場合は、必ずしも学習時間に比例して満足度が高まるとは限らない科目もあるかもしれません。探求を深めるような性質の授業の場合は、必ずしもこれは問題にならないでしょう。

表5

問2 × 問4		問2 授業外学習時間					計
		5	4	3	2	1	
問4 満足度	5	18.6%	18.7%	18.9%	9.1%	2.7%	68.0%
	4	2.9%	5.2%	6.4%	4.3%	1.5%	20.4%
	3	1.0%	1.5%	2.6%	2.5%	1.4%	9.1%
	2	0.2%	0.2%	0.4%	0.3%	0.2%	1.3%
	1	0.6%	0.1%	0.1%	0.1%	0.4%	1.3%
計		23.3%	25.7%	28.5%	16.3%	6.1%	100.0%

5. 各種別におけるアンケート回答傾向について

(1) 学年別

アンケート回答総数 3,045 件のうち、修士 1 年生は 1,732 件、修士 2・3 年生は 317 件、その他学生は 115 件、専門職学位課程 1 年生は 669 件、専門職学位課程 2 年生は 141 件、専門職学位課程 3 年生は 20 件、博士後期課程は 51 件でした。各学年別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。各学年別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。各学年におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。修士で比較すると、1 年と 2 年以上で授業外学習時間に差が見られます。これは、修士論文の執筆に関連することに時間を費やすことが影響していると考えられます。

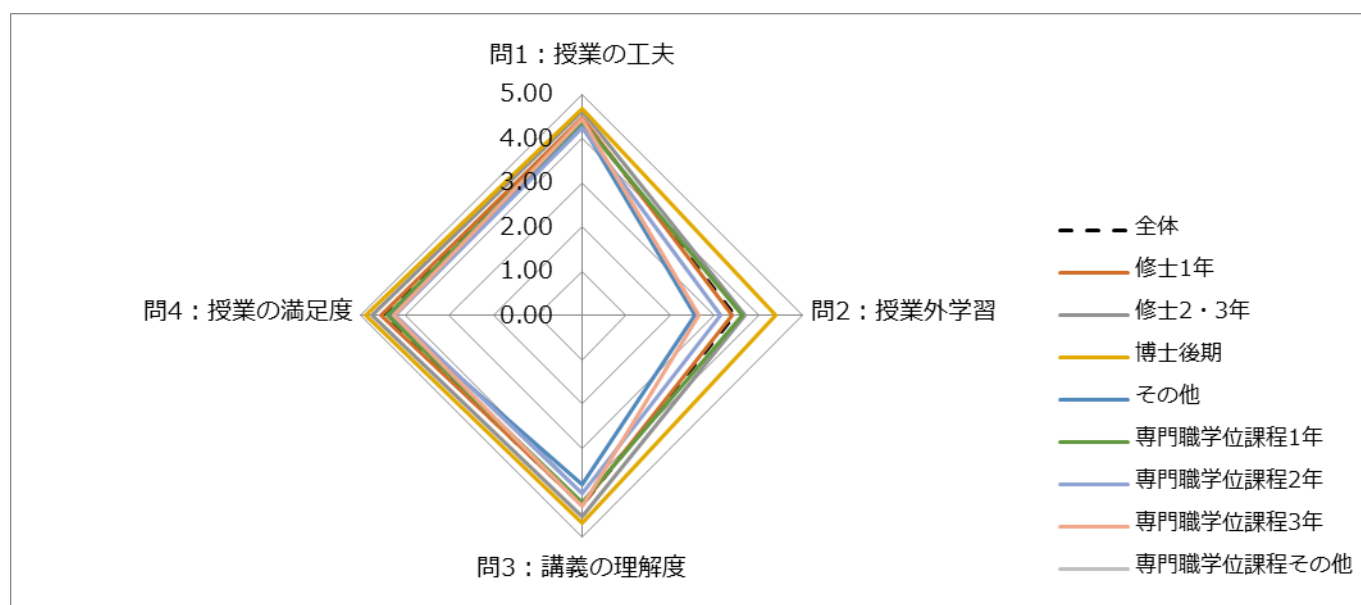


図 5

(2) 受講者数規模別

アンケート回答総数 3,045 件のうち、10 人未満は 801 件、10-24 人は 1,631 件、25 人以上は 613 件でした。各科目種別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。各科目種別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。25 人以上の授業において授業外学習時間が少ない傾向があります。

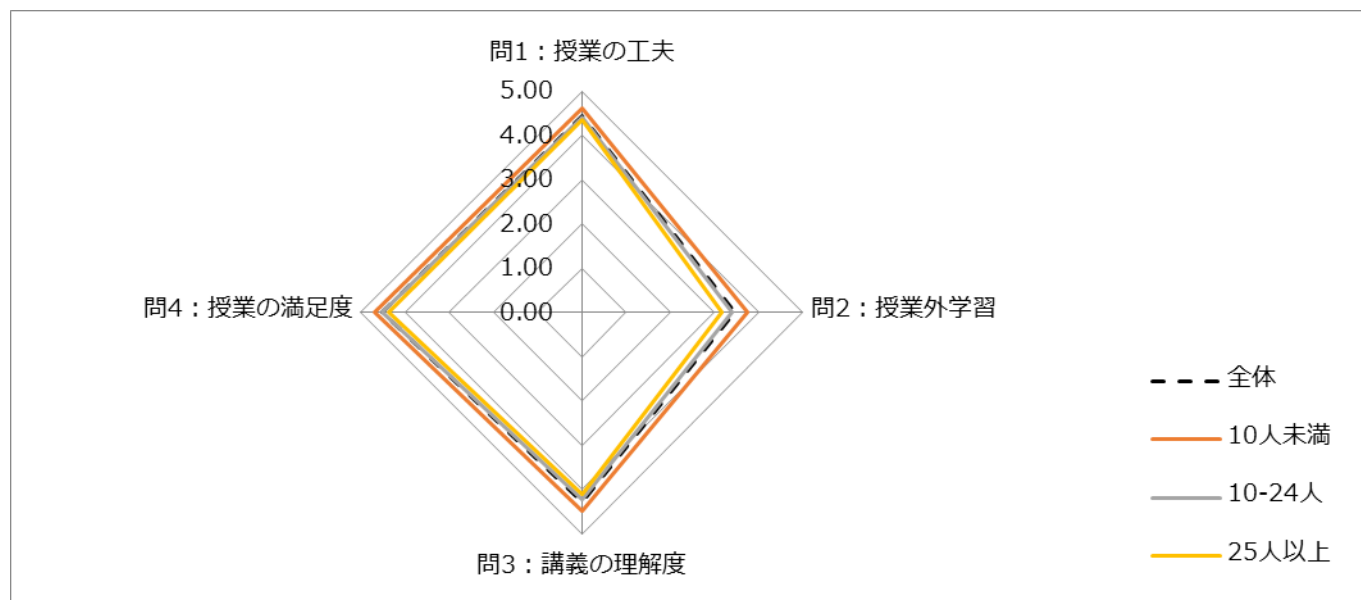


図 6

(3) 担当教員別

アンケート回答総数 3,045 件のうち、専任は 2,233 件、兼任は 812 件でした。担当教員別の回答集計実数は巻末データ（1）に示しています。担当教員別におけるアンケート回答傾向について、問 1 から問 4 のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、レーダーチャートで全体と比較しました。授業への理解度と満足度においては、専任と兼任に大きな違いはありませんでした。

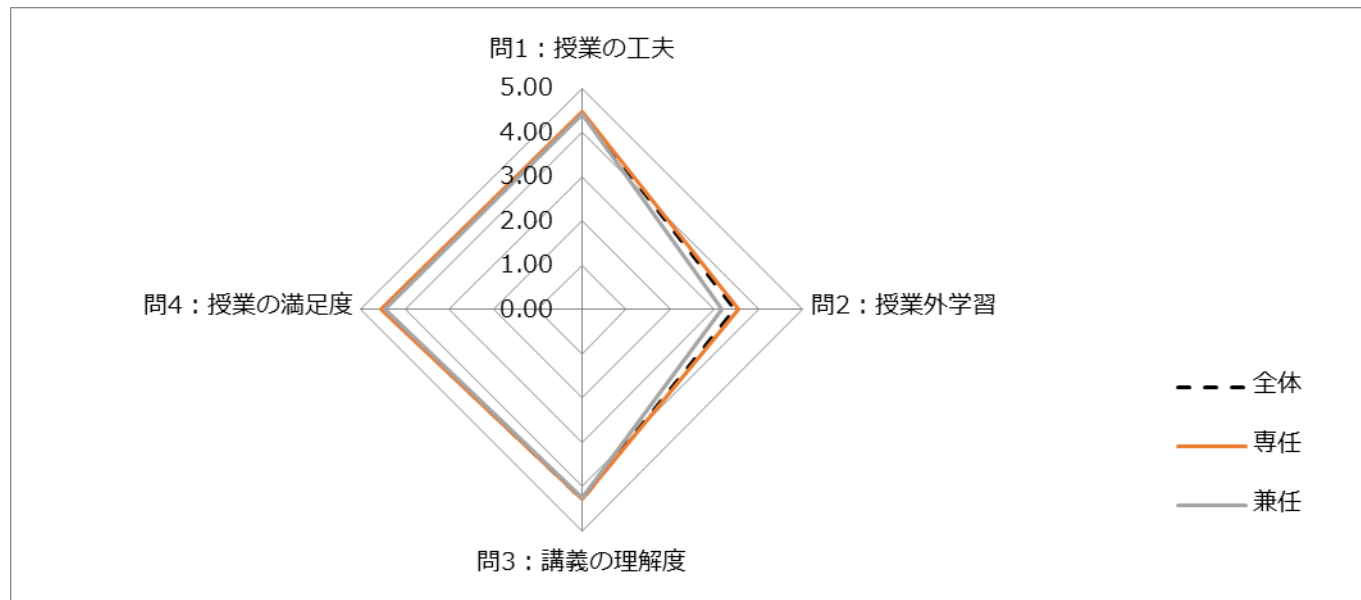


図 7

6. アンケート回答傾向の経時推移

回答した学生数の推移を見ると、紙媒体で授業内実施を行っていた2014年度春学期までは約1,000名超でした。アンケートをweb化し、実施時期を期間内任意で行っていました2016年度秋学期までは約300名に減少しました。2017年度春学期から、web化にフィットした新しいアンケート内容に刷新するとともに授業内実施としました。その結果、回答した学生数は増加し2018年度は1,434名となりました。2020年度春学期は法務研究科、イノベーション・マネジメント研究科のみ実施したため、前年度と比較して回答者数が大きく減少しましたが、秋学期に回答者数は回復しました。2021年度は、新型コロナ以前の水準に回復しました。

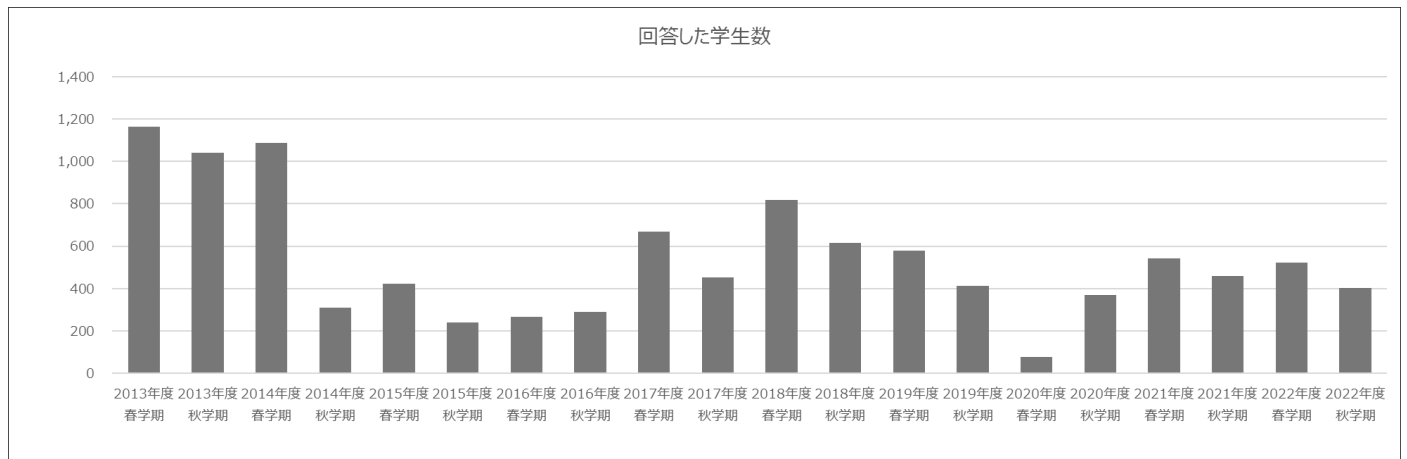


図 8

各実施時期におけるアンケート回答傾向について、問1から問4のそれぞれの回答を「1」～「5」の平均値として算出し、2019年度春学期からの経時的変化を観察しました。授業の工夫を尋ねた問1は、2022年度春学期の平均値4.43が秋学期でもほぼ同じ4.48となりました。授業外学習時間を尋ねた問2は、2022年度春学期の平均値3.39が秋学期でもほぼ同じ3.50となりました。講義内容の理解度を尋ねた問3は、2022年度春学期の平均値4.26が秋学期でもほぼ同じ4.31となりました。授業の満足度を尋ねた問4は、2022年度春学期の平均値4.51が秋学期でもほぼ同じ4.55となりました。問2については、昨年度から減少傾向にあることがわかります。

表 6

平均値	2019年度 春学期	2019年度 秋学期	2020年度 春学期	2020年度 秋学期	2021年度 春学期	2021年度 秋学期	2022年度 春学期	2022年度 秋学期
回答した学生数	580	414	78	368	542	459	522	404
問 1	4.36	4.49	4.29	4.43	4.38	4.46	4.43	4.48
問 2	3.23	3.35	3.59	3.60	3.45	3.47	3.39	3.50
問 3	4.19	4.35	4.19	4.29	4.23	4.32	4.26	4.31
問 4	4.46	4.55	4.42	4.55	4.49	4.53	4.51	4.55

7. おわりに

教員の教授を中心とした分析から、研究科の学生は（１）本学教員の教授に対する工夫が概ね行われている印象をもち、（２）授業外学習時間は概ね週１時間以上であり、（３）概ね理解したと感じていることがわかりました。また、理解度と教授の工夫には強い正の相関関係、理解度と授業外時間には弱い相関関係を確認できました。理解度と教授の工夫の正の相関関係の因果を考慮すれば、教授の工夫が理解度に影響を及ぼしていると考えられます。本年度は、78.5%が教授の工夫している印象をもち、かつ理解を示しました。今後は、この割合の増加が期待されます。これらの学生主体のアンケート結果より、教員が取り組むべき授業改善のポイントは「知識・技能の習得」「知識・技能を実践・応用する能力の育成」「自ら問題の発見・解決に取り組む力の涵養」に大別され则认为ます。

教育開発・学習支援センターでは、教員に対する「教育の質の向上」の全般をサポートするため、以下のような活動を行っています。また、「授業改善アンケート」の自由記述は各授業に対する学生からの直接の声として、各授業個別に改善などに活用がなされてきています。これらを活用することで、学生の修学に対する積極的な対応が可能だと考えています。

- ・個別授業を支援する制度「授業リフレクションのための学生による授業参観」の提供
- ・ゼミ・研究活動の指導を支援する「ゼミ活動等を対象とした学生向けループリック」の提供
- ・FD セミナー等の開催
- ・英語による授業を支援する「アカデミック・サポートサービス」の提供
- ・論文やレポートに対して剽窃チェックを行うソフト「Turnitin」の提供

教育開発・学習支援センターの目的は「ファカルティ・デベロップメント（FD）を中心に、本学での主体的な教育改善と主体的な学習を効果的に支援すること」と表しています。専門職大学の開設、大学入試制度の改革、卓越大学院構想など、日本国内の大学行政改革が激しく進む中、大学はより高度な知的創造力をもつ人材育成が求められており、大学院が果たすべき社会的役割も変化しています。大学院でのより高度な教育研究に対して、有益なサポートを教育開発・学習支援センターでは行っておりまいます。今後とも、「授業改善アンケート」をはじめ教育開発・学習支援センターの活動へのご協力をどうぞお願い申し上げます。

お問い合わせ： 法政大学教育開発支援機構教育開発・学習支援センター (<http://www.hoseikyoiku.jp/lf/>)
事務局 学務課教育支援課 Tel: 03-3264-4268 E-mail: kyoiku@hosei.ac.jp

付表 大学院データ：2022 年度全学集計表

問 1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど。(5 段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	780	926	3,045	1,859	806	304	36	40
<受講者数規模別>								
10人未満	370	-	801	575	165	49	5	7
10-24人	341	-	1,631	943	473	171	22	22
25人以上	69	-	613	341	168	84	9	11
<学年別>								
修士1年	-	500	1,732	1,073	453	166	20	20
修士2・3年	-	164	317	224	72	14	3	4
博士後期	-	32	51	37	11	3	0	0
その他	-	64	115	53	43	19	0	0
専門職学位課程1年	-	126	669	389	180	78	8	14
専門職学位課程2年	-	32	141	68	46	22	3	2
専門職学位課程3年	-	8	20	15	1	2	2	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	551	-	2,233	1,370	594	225	20	24
兼任	229	-	812	489	212	79	16	16

問 2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週3時間以上	週2時間以上 3時間未満	週1時間以上 2時間未満	週30分以上 1時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	780	926	3,045	709	784	868	497	187
<受講者数規模別>								
10人未満	370	-	801	257	231	198	88	27
10-24人	341	-	1,631	364	394	500	258	115
25人以上	69	-	613	88	159	170	151	45
<学年別>								
修士1年	-	500	1,732	370	457	485	315	105
修士2・3年	-	164	317	96	90	81	37	13
博士後期	-	32	51	34	3	13	1	0
その他	-	64	115	8	20	33	22	32
専門職学位課程1年	-	126	669	181	176	196	103	13
専門職学位課程2年	-	32	141	17	37	53	15	19
専門職学位課程3年	-	8	20	3	1	7	4	5
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	551	-	2,233	557	617	629	322	108
兼任	229	-	812	152	167	239	175	79

問 3. この授業内容を理解できましたか。(5段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	780	926	3,045	1,474	1,061	412	76	22
<受講者数規模別>								
10人未満	370	-	801	490	233	65	10	3
10-24人	341	-	1,631	756	567	252	43	13
25人以上	69	-	613	228	261	95	23	6
<学年別>								
修士1年	-	500	1,732	842	606	235	39	10
修士2・3年	-	164	317	192	103	21	1	0
博士後期	-	32	51	37	12	2	0	0
その他	-	64	115	28	48	30	8	1
専門職学位課程1年	-	126	669	310	237	92	23	7
専門職学位課程2年	-	32	141	56	46	31	4	4
専門職学位課程3年	-	8	20	9	9	1	1	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	551	-	2,233	1,075	807	290	46	15
兼任	229	-	812	399	254	122	30	7

問 4. この授業を履修してよかったと思いますか。(5段階評価でご回答ください)

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	780	926	3,045	2,070	620	277	39	39
<受講者数規模別>								
10人未満	370	-	801	622	128	39	5	7
10-24人	341	-	1,631	1,083	348	155	22	23
25人以上	69	-	613	365	144	83	12	9
<学年別>								
修士1年	-	500	1,732	1,213	331	144	24	20
修士2・3年	-	164	317	261	38	15	1	2
博士後期	-	32	51	47	3	1	0	0
その他	-	64	115	62	37	15	0	1
専門職学位課程1年	-	126	669	403	170	74	9	13
専門職学位課程2年	-	32	141	73	36	26	3	3
専門職学位課程3年	-	8	20	11	5	2	2	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	551	-	2,233	1,543	450	187	28	25
兼任	229	-	812	527	170	90	11	14

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	4,477	11,788	44,137	18,783	15,014	7,757	1,573	1,010
<学年別>								
1 年	-	5,128	23,269	9,857	8,053	4,058	793	508
2 年	-	3,324	12,102	5,131	3,925	2,278	479	289
3 年	-	2,260	6,347	2,698	2,239	1,039	223	148
4 年	-	1,046	2,356	1,062	781	372	77	64
その他	-	30	63	35	16	10	1	1
<科目種類別>								
講義（合計）	2,322	-	29,483	12,096	10,054	5,440	1,152	741
25人未満	545	-	1,950	974	642	246	59	29
25-49人	639	-	4,255	1,822	1,405	739	170	119
50-99人	570	-	8,247	3,166	2,890	1,629	342	220
100-199人	341	-	6,881	2,616	2,472	1,346	276	171
200-299人	108	-	3,146	1,279	1,013	618	145	91
300人以上	119	-	5,004	2,239	1,632	862	160	111
演習	438	-	2,421	1,217	730	365	65	44
語学	1,432	-	9,450	4,122	3,268	1,557	308	195
実験	103	-	1,291	554	470	213	31	23
実技	168	-	1,463	776	484	179	17	7
卒論	14	-	29	18	8	3	0	0
<履修選択別>								
必修	1,682	-	15,103	6,085	5,244	2,814	572	388
その他	2,795	-	29,034	12,698	9,770	4,943	1,001	622
<担当教員別>								
専任	1,821	-	20,629	8,802	7,053	3,612	708	454
兼任	2,656	-	23,508	9,981	7,961	4,145	865	556
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	1,062	-	10,458	4,746	3,357	1,714	396	245
市ヶ谷教養	1,244	-	10,665	5,066	3,609	1,532	273	185
小金井学部	595	-	7,710	2,713	2,861	1,601	318	217
小金井教養	294	-	3,607	1,393	1,319	678	135	82
多摩学部	1,056	-	10,146	4,121	3,380	1,996	401	248
通信教育	179	-	1,179	547	371	188	42	31
その他	47	-	372	197	117	48	8	2

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。

例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週3時間以上	週2時間以上 3時間未満	週1時間以上 2時間未満	週30分以上 1時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	4,477	11,788	44,137	3,137	4,940	12,998	14,382	8,680
<学年別>								
1 年	-	5,128	23,269	1,484	2,307	6,487	7,675	5,316
2 年	-	3,324	12,102	841	1,397	3,830	4,030	2,004
3 年	-	2,260	6,347	561	907	1,926	1,968	985
4 年	-	1,046	2,356	238	319	736	695	368
その他	-	30	63	13	10	19	14	7
<科目種類別>								
講義（合計）	2,322	-	29,483	1,639	3,142	8,425	9,994	6,283
25人未満	545	-	1,950	130	236	565	633	386
25-49人	639	-	4,255	358	473	1,183	1,368	873
50-99人	570	-	8,247	518	956	2,367	2,718	1,688
100-199人	341	-	6,881	316	643	1,880	2,422	1,620
200-299人	108	-	3,146	110	262	839	1,175	760
300人以上	119	-	5,004	207	572	1,591	1,678	956
演習	438	-	2,421	359	348	704	655	355
語学	1,432	-	9,450	548	1,207	3,469	3,238	988
実験	103	-	1,291	517	207	241	202	124
実技	168	-	1,463	52	32	156	293	930
卒論	14	-	29	22	4	3	0	0
<履修選択別>								
必修	1,682	-	15,103	1,402	1,846	4,724	4,647	2,484
その他	2,795	-	29,034	1,735	3,094	8,274	9,735	6,196
<担当教員別>								
専任	1,821	-	20,629	1,674	2,454	6,065	6,542	3,894
兼任	2,656	-	23,508	1,463	2,486	6,933	7,840	4,786
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	1,062	-	10,458	507	1,059	2,944	3,706	2,242
市ヶ谷教養	1,244	-	10,665	484	1,115	3,279	3,611	2,176
小金井学部	595	-	7,710	1,002	1,067	2,349	2,218	1,074
小金井教養	294	-	3,607	382	360	1,011	1,065	789
多摩学部	1,056	-	10,146	569	1,000	2,928	3,404	2,245
通信教育	179	-	1,179	179	233	364	280	123
その他	47	-	372	14	106	123	98	31

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問3. この授業内容を理解できましたか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	4,477	11,788	44,137	15,177	16,612	9,263	2,200	885
<学年別>								
1 年	-	5,128	23,269	8,036	8,752	4,862	1,139	480
2 年	-	3,324	12,102	4,044	4,406	2,703	680	269
3 年	-	2,260	6,347	2,198	2,537	1,252	261	99
4 年	-	1,046	2,356	873	895	433	120	35
その他	-	30	63	26	22	13	0	2
<科目種別別>								
講義（合計）	2,322	-	29,483	9,306	11,126	6,695	1,664	692
25人未満	545	-	1,950	772	751	323	73	31
25-49人	639	-	4,255	1,511	1,582	825	216	121
50-99人	570	-	8,247	2,334	3,119	2,042	542	210
100-199人	341	-	6,881	1,885	2,637	1,780	413	166
200-299人	108	-	3,146	986	1,164	708	205	83
300人以上	119	-	5,004	1,818	1,873	1,017	215	81
演習	438	-	2,421	999	912	417	79	14
語学	1,432	-	9,450	3,549	3,617	1,729	399	156
実験	103	-	1,291	412	530	285	44	20
実技	168	-	1,463	896	418	132	14	3
卒論	14	-	29	15	9	5	0	0
<履修選択別>								
必修	1,682	-	15,103	5,126	5,702	3,204	736	335
その他	2,795	-	29,034	10,051	10,910	6,059	1,464	550
<担当教員別>								
専任	1,821	-	20,629	6,733	7,895	4,515	1,075	411
兼任	2,656	-	23,508	8,444	8,717	4,748	1,125	474
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	1,062	-	10,458	3,600	4,034	2,125	523	176
市ヶ谷教養	1,244	-	10,665	4,301	4,055	1,749	398	162
小金井学部	595	-	7,710	1,912	3,036	2,073	492	197
小金井教養	294	-	3,607	1,277	1,304	802	151	73
多摩学部	1,056	-	10,146	3,465	3,604	2,260	559	258
通信教育	179	-	1,179	453	437	203	68	18
その他	47	-	372	169	142	51	9	1

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問4. この授業を履修してよかったと思いますか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	4,477	11,788	44,137	20,954	12,622	7,577	1,790	1,194
<学年別>								
1 年	-	5,128	23,269	10,804	6,816	4,108	955	586
2 年	-	3,324	12,102	5,637	3,376	2,193	526	370
3 年	-	2,260	6,347	3,182	1,849	924	224	168
4 年	-	1,046	2,356	1,293	571	342	82	68
その他	-	30	63	38	10	10	3	2
<科目種類別>								
講義（合計）	2,322	-	29,483	13,559	8,573	5,274	1,267	810
25人未満	545	-	1,950	1,117	512	236	45	40
25-49人	639	-	4,255	2,083	1,188	660	176	148
50-99人	570	-	8,247	3,547	2,466	1,617	384	233
100-199人	341	-	6,881	2,934	2,083	1,353	314	197
200-299人	108	-	3,146	1,413	887	604	159	83
300人以上	119	-	5,004	2,465	1,437	804	189	109
演習	438	-	2,421	1,408	608	295	70	40
語学	1,432	-	9,450	4,359	2,749	1,647	398	297
実験	103	-	1,291	615	399	209	35	33
実技	168	-	1,463	992	287	150	20	14
卒論	14	-	29	21	6	2	0	0
<履修選択別>								
必修	1,682	-	15,103	6,705	4,402	2,849	684	463
その他	2,795	-	29,034	14,249	8,220	4,728	1,106	731
<担当教員別>								
専任	1,821	-	20,629	9,712	6,009	3,572	824	512
兼任	2,656	-	23,508	11,242	6,613	4,005	966	682
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	1,062	-	10,458	5,193	2,900	1,668	443	254
市ヶ谷教養	1,244	-	10,665	5,462	3,008	1,588	369	238
小金井学部	595	-	7,710	3,152	2,454	1,569	332	203
小金井教養	294	-	3,607	1,633	1,089	650	133	102
多摩学部	1,056	-	10,146	4,569	2,842	1,923	460	352
通信教育	179	-	1,179	723	236	139	43	38
その他	47	-	372	222	93	40	10	7

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	400	522	1,716	1,034	449	183	26	24
<受講者数規模別>								
10人未満	184	-	414	297	76	33	4	4
10-24人	172	-	888	500	252	108	14	14
25人以上	44	-	414	237	121	42	8	6
<学年別>								
修士1年	-	287	996	607	256	104	17	12
修士2・3年	-	94	189	126	48	9	2	4
博士後期	-	19	30	23	6	1	0	0
その他	-	34	52	26	17	9	0	0
専門職学位課程1年	-	63	350	205	94	41	3	7
専門職学位課程2年	-	20	82	35	27	17	2	1
専門職学位課程3年	-	5	17	12	1	2	2	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	287	-	1,280	769	344	140	13	14
兼任	113	-	436	265	105	43	13	10

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。

例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週3時間以上	週2時間以上 3時間未満	週1時間以上 2時間未満	週30分以上 1時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	400	522	1,716	390	417	493	308	108
<受講者数規模別>								
10人未満	184	-	414	137	113	106	40	18
10-24人	172	-	888	193	203	276	155	61
25人以上	44	-	414	60	101	111	113	29
<学年別>								
修士1年	-	287	996	214	246	274	199	63
修士2・3年	-	94	189	50	53	46	32	8
博士後期	-	19	30	19	3	7	1	0
その他	-	34	52	5	9	15	10	13
専門職学位課程1年	-	63	350	92	84	111	55	8
専門職学位課程2年	-	20	82	7	21	34	8	12
専門職学位課程3年	-	5	17	3	1	6	3	4
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	287	-	1,280	303	335	364	212	66
兼任	113	-	436	87	82	129	96	42

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問3. この授業内容を理解できましたか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	400	522	1,716	806	611	244	40	15
<受講者数規模別>								
10人未満	184	-	414	262	103	41	6	2
10-24人	172	-	888	394	321	143	20	10
25人以上	44	-	414	150	187	60	14	3
<学年別>								
修士1年	-	287	996	463	356	147	22	8
修士2・3年	-	94	189	111	63	14	1	0
博士後期	-	19	30	21	7	2	0	0
その他	-	34	52	15	24	10	3	0
専門職学位課程1年	-	63	350	158	133	45	11	3
専門職学位課程2年	-	20	82	30	21	25	2	4
専門職学位課程3年	-	5	17	8	7	1	1	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	287	-	1,280	592	475	179	25	9
兼任	113	-	436	214	136	65	15	6

2022年度春学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問4. この授業を履修してよかったと思いますか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	400	522	1,716	1,150	351	168	26	21
<受講者数規模別>								
10人未満	184	-	414	320	62	25	4	3
10-24人	172	-	888	577	189	94	15	13
25人以上	44	-	414	253	100	49	7	5
<学年別>								
修士1年	-	287	996	681	193	94	16	12
修士2・3年	-	94	189	150	27	9	1	2
博士後期	-	19	30	27	2	1	0	0
その他	-	34	52	34	12	6	0	0
専門職学位課程1年	-	63	350	213	92	34	5	6
専門職学位課程2年	-	20	82	36	21	22	2	1
専門職学位課程3年	-	5	17	9	4	2	2	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	287	-	1,280	865	264	118	19	14
兼任	113	-	436	285	87	50	7	7

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	4,076	8,437	27,729	12,374	9,314	4,638	829	574
<学年別>								
1 年	-	3,917	14,527	6,335	4,929	2,541	432	290
2 年	-	2,329	7,963	3,484	2,685	1,341	268	185
3 年	-	1,518	3,936	1,835	1,323	602	99	77
4 年	-	654	1,261	691	367	151	30	22
その他	-	19	42	29	10	3	0	0
<科目種類別>								
講義（合計）	2,055	-	17,386	7,493	5,923	3,034	555	381
25人未満	483	-	1,348	715	435	160	21	17
25-49人	563	-	3,241	1,524	1,014	552	92	59
50-99人	546	-	5,458	2,212	1,918	1,008	184	136
100-199人	280	-	3,407	1,351	1,202	637	133	84
200-299人	87	-	1,525	618	536	287	52	32
300人以上	96	-	2,407	1,073	818	390	73	53
演習	550	-	2,071	1,014	681	281	54	41
語学	1,272	-	6,855	3,214	2,220	1,100	187	134
実験	93	-	1,029	442	381	170	23	13
実技	89	-	357	191	101	52	8	5
卒論	17	-	31	20	8	1	2	0
<履修選択別>								
必修	1,540	-	10,179	4,447	3,466	1,727	308	231
その他	2,536	-	17,550	7,927	5,848	2,911	521	343
<担当教員別>								
専任	1,672	-	12,551	5,632	4,288	2,025	356	250
兼任	2,404	-	15,178	6,742	5,026	2,613	473	324
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	991	-	6,138	2,817	2,054	954	214	99
市ヶ谷教養	1,061	-	6,159	3,051	2,009	859	140	100
小金井学部	552	-	5,510	2,042	2,048	1,135	162	123
小金井教養	259	-	1,758	745	583	335	54	41
多摩学部	1,028	-	7,098	3,192	2,303	1,182	230	191
通信教育	129	-	704	335	214	111	24	20
その他	56	-	362	192	103	62	5	0

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。

例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週3時間以上	週2時間以上 3時間未満	週1時間以上 2時間未満	週30分以上 1時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	4,076	8,437	27,729	2,303	3,113	7,887	9,133	5,293
<学年別>								
1 年	-	3,917	14,527	1,133	1,498	4,078	4,763	3,055
2 年	-	2,329	7,963	603	851	2,320	2,745	1,444
3 年	-	1,518	3,936	360	584	1,116	1,230	646
4 年	-	654	1,261	202	177	358	384	140
その他	-	19	42	5	3	15	11	8
<科目種類別>								
講義（合計）	2,055	-	17,386	1,104	1,812	4,703	5,961	3,806
25人未満	483	-	1,348	96	185	414	401	252
25-49人	563	-	3,241	264	361	875	1,063	678
50-99人	546	-	5,458	331	603	1,505	1,911	1,108
100-199人	280	-	3,407	212	279	815	1,207	894
200-299人	87	-	1,525	67	140	402	540	376
300人以上	96	-	2,407	134	244	692	839	498
演習	550	-	2,071	361	328	591	463	328
語学	1,272	-	6,855	454	812	2,310	2,459	820
実験	93	-	1,029	337	149	248	186	109
実技	89	-	357	18	11	34	64	230
卒論	17	-	31	29	1	1	0	0
<履修選択別>								
必修	1,540	-	10,179	985	1,189	3,120	3,253	1,632
その他	2,536	-	17,550	1,318	1,924	4,767	5,880	3,661
<担当教員別>								
専任	1,672	-	12,551	1,247	1,583	3,638	3,877	2,206
兼任	2,404	-	15,178	1,056	1,530	4,249	5,256	3,087
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	991	-	6,138	376	682	1,718	2,099	1,263
市ヶ谷教養	1,061	-	6,159	332	637	1,896	2,057	1,237
小金井学部	552	-	5,510	747	704	1,600	1,676	783
小金井教養	259	-	1,758	185	191	509	508	365
多摩学部	1,028	-	7,098	503	644	1,823	2,564	1,564
通信教育	129	-	704	111	169	214	153	57
その他	56	-	362	49	86	127	76	24

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問3. この授業内容を理解できましたか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	4,076	8,437	27,729	9,984	10,458	5,580	1,226	481
<学年別>								
1 年	-	3,917	14,527	5,040	5,404	3,109	722	252
2 年	-	2,329	7,963	2,902	2,945	1,622	343	151
3 年	-	1,518	3,936	1,468	1,618	662	133	55
4 年	-	654	1,261	553	478	180	27	23
その他	-	19	42	21	13	7	1	0
<科目種類別>								
講義（合計）	2,055	-	17,386	5,768	6,661	3,793	829	335
25人未満	483	-	1,348	572	524	198	43	11
25-49人	563	-	3,241	1,123	1,262	637	151	68
50-99人	546	-	5,458	1,608	2,129	1,305	307	109
100-199人	280	-	3,407	1,082	1,272	810	161	82
200-299人	87	-	1,525	496	566	370	67	26
300人以上	96	-	2,407	887	908	473	100	39
演習	550	-	2,071	905	765	321	55	25
語学	1,272	-	6,855	2,743	2,491	1,215	297	109
実験	93	-	1,029	335	440	210	35	9
実技	89	-	357	214	90	41	9	3
卒論	17	-	31	19	11	0	1	0
<履修選択別>								
必修	1,540	-	10,179	3,689	3,681	2,095	509	205
その他	2,536	-	17,550	6,295	6,777	3,485	717	276
<担当教員別>								
専任	1,672	-	12,551	4,380	4,811	2,587	540	233
兼任	2,404	-	15,178	5,604	5,647	2,993	686	248
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	991	-	6,138	2,234	2,450	1,135	241	78
市ヶ谷教養	1,061	-	6,159	2,568	2,351	981	194	65
小金井学部	552	-	5,510	1,456	2,142	1,484	315	113
小金井教養	259	-	1,758	608	647	385	78	40
多摩学部	1,028	-	7,098	2,694	2,484	1,398	358	164
通信教育	129	-	704	288	246	133	21	16
その他	56	-	362	136	138	64	19	5

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（学部）

問4. この授業を履修してよかったと思いますか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	4,076	8,437	27,729	13,611	7,963	4,465	1,020	670
<学年別>								
1 年	-	3,917	14,527	6,725	4,278	2,588	596	340
2 年	-	2,329	7,963	3,929	2,286	1,248	286	214
3 年	-	1,518	3,936	2,122	1,123	502	105	84
4 年	-	654	1,261	811	267	120	31	32
その他	-	19	42	24	9	7	2	0
<科目種類別>								
講義（合計）	2,055	-	17,386	8,350	5,118	2,853	651	414
25人未満	483	-	1,348	845	313	138	33	19
25-49人	563	-	3,241	1,650	892	511	111	77
50-99人	546	-	5,458	2,412	1,676	1,018	222	130
100-199人	280	-	3,407	1,547	1,019	589	149	103
200-299人	87	-	1,525	688	483	251	68	35
300人以上	96	-	2,407	1,208	735	346	68	50
演習	550	-	2,071	1,170	532	252	78	39
語学	1,272	-	6,855	3,323	1,921	1,155	259	197
実験	93	-	1,029	502	320	165	27	15
実技	89	-	357	240	68	40	5	4
卒論	17	-	31	26	4	0	0	1
<履修選択別>								
必修	1,540	-	10,179	4,660	2,943	1,878	404	294
その他	2,536	-	17,550	8,951	5,020	2,587	616	376
<担当教員別>								
専任	1,672	-	12,551	6,133	3,704	1,996	428	290
兼任	2,404	-	15,178	7,478	4,259	2,469	592	380
<科目設置主体別>								
市ヶ谷学部	991	-	6,138	3,167	1,770	868	201	132
市ヶ谷教養	1,061	-	6,159	3,208	1,771	876	196	108
小金井学部	552	-	5,510	2,223	1,776	1,173	220	118
小金井教養	259	-	1,758	798	520	322	69	49
多摩学部	1,028	-	7,098	3,563	1,882	1,113	304	236
通信教育	129	-	704	457	133	70	19	25
その他	56	-	362	195	111	43	11	2

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問1. この授業では、積極的な工夫がされていましたか。例えば、熱意、授業方法、板書法、スクリーンの見やすさ、話し方、課題や主体的な学びへの促しなど（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変工夫 していた	4	3	2	1 あまり工夫 していない
<総計>	380	404	1,329	825	357	121	10	16
<受講者数規模別>								
10人未満	186	-	387	278	89	16	1	3
10-24人	169	-	743	443	221	63	8	8
25人以上	25	-	199	104	47	42	1	5
<学年別>								
修士1年	-	213	736	466	197	62	3	8
修士2・3年	-	70	128	98	24	5	1	0
博士後期	-	13	21	14	5	2	0	0
その他	-	30	63	27	26	10	0	0
専門職学位課程1年	-	63	319	184	86	37	5	7
専門職学位課程2年	-	12	59	33	19	5	1	1
専門職学位課程3年	-	3	3	3	0	0	0	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	264	-	953	601	250	85	7	10
兼任	116	-	376	224	107	36	3	6

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問2. この授業に関しては、授業時間につき、平均してどれくらいの授業外学習をしていますか。

例えば、予習・復習、課題、授業内容に関する図書・情報収集など、友人や教員との討論や質問も含む。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	週3時間以上	週2時間以上 3時間未満	週1時間以上 2時間未満	週30分以上 1時間未満	ほとんど 行っていない
<総計>	380	404	1,329	319	367	375	189	79
<受講者数規模別>								
10人未満	186	-	387	120	118	92	48	9
10-24人	169	-	743	171	191	224	103	54
25人以上	25	-	199	28	58	59	38	16
<学年別>								
修士1年	-	213	736	156	211	211	116	42
修士2・3年	-	70	128	46	37	35	5	5
博士後期	-	13	21	15	0	6	0	0
その他	-	30	63	3	11	18	12	19
専門職学位課程1年	-	63	319	89	92	85	48	5
専門職学位課程2年	-	12	59	10	16	19	7	7
専門職学位課程3年	-	3	3	0	0	1	1	1
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	264	-	953	254	282	265	110	42
兼任	116	-	376	65	85	110	79	37

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問3. この授業内容を理解できましたか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変理解 できた	4	3	2	1 理解でき なかった
<総計>	380	404	1,329	668	450	168	36	7
<受講者数規模別>								
10人未満	186	-	387	228	130	24	4	1
10-24人	169	-	743	362	246	109	23	3
25人以上	25	-	199	78	74	35	9	3
<学年別>								
修士1年	-	213	736	379	250	88	17	2
修士2・3年	-	70	128	81	40	7	0	0
博士後期	-	13	21	16	5	0	0	0
その他	-	30	63	13	24	20	5	1
専門職学位課程1年	-	63	319	152	104	47	12	4
専門職学位課程2年	-	12	59	26	25	6	2	0
専門職学位課程3年	-	3	3	1	2	0	0	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	264	-	953	483	332	111	21	6
兼任	116	-	376	185	118	57	15	1

2022年度秋学期「学生による授業改善アンケート<期末>」全学集計結果（研究科）

問4. この授業を履修してよかったと思いますか（5段階評価でご回答ください）。

項 目	回答された 授業数	回答した 学生数	回答総数	5 大変よかった	4	3	2	1 よくなかった
<総計>	380	404	1,329	920	269	109	13	18
<受講者数規模別>								
10人未満	186	-	387	302	66	14	1	4
10-24人	169	-	743	506	159	61	7	10
25人以上	25	-	199	112	44	34	5	4
<学年別>								
修士1年	-	213	736	532	138	50	8	8
修士2・3年	-	70	128	111	11	6	0	0
博士後期	-	13	21	20	1	0	0	0
その他	-	30	63	28	25	9	0	1
専門職学位課程1年	-	63	319	190	78	40	4	7
専門職学位課程2年	-	12	59	37	15	4	1	2
専門職学位課程3年	-	3	3	2	1	0	0	0
専門職学位課程その他	-	0	0	-	-	-	-	-
<担当教員別>								
専任	264	-	953	678	186	69	9	11
兼任	116	-	376	242	83	40	4	7